

Keidanren
Policy & Action

One1%club

2014年度 社会貢献活動実績調査結果
〔別冊〕

社会貢献活動特別調査
(東日本大震災からの復興の取り組みに関する調査)
震災復興の取り組み事例集

2015年10月20日

一般社団法人 日本経済団体連合会
1% (ワンパーセント) クラブ

目 次

震災復興の取り組み事例集

1. 事例インデックス [社名五十音順]	1
2. 具体的な事例 [社名五十音順]	10
(1) あ行	10
(2) か行	26
(3) さ行	39
(4) た行	56
(5) な行	73
(6) は行	85
(7) ま行	96
(8) や・ら・わ行	110

掲載事例について

「東日本大震災の復興支援に係わる事例（1社1事例）」の記入を求め、結果、241事例の回答を得た。

なお、回答内容について、類似の体制、活動内容であっても各社の判断で異なった分類で回答されているケースがある。この点については、各社の判断を尊重し、そのまま掲載している。

事例の公表内容（項目分類をはじめ記載内容は、基本的に各社からの回答を尊重）

- ・ 会社名（回答いただいた企業名）
回答企業の活動のみならず、グループ企業での取り組みも掲載している。
- ・ 事例名
- ・ 分野
活動事例が当てはまる分野に●印を付した（複数の分野に該当する場合もある）。
- ・ 形態
活動事例が当てはまる形態に●印を付した（複数の形態に該当する場合もある）。
- ・ プログラムの寄付・連携先
- ・ 活動のねらい
- ・ 概要

1. 事例インデックス [社名五十音順]

企業 No.	会社名	事例名	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
001	(株)IHI	「今できることプロジェクト」協賛	●		●					
002	あいおいニッセイ同和損害保険(株)	教育環境の整備と産業復興		●	●					
003	愛三工業(株)	トヨタグループ被災地復興支援ボランティア	●	●						
004	アイシン精機(株)	トヨタグループ従業員によるボランティア活動	●							
005	愛知製鋼(株)	東日本大震災復興支援活動	●							
006	アクセンチュア(株)	次世代グローバル人材の育成			●					
007	曙ブレーキ工業(株)	被災地近辺遊休地の学校施設への貸与	●		●		●			
008	アコム(株)	アコム“みる”コンサート物語	●		●					
009	アサヒグループホールディングス(株)	森の学校プロジェクト	●		●	●				
010	(株)アシックス	「A Bright Tomorrow Through Sport」(あしたへ、スポーツとともに)			●	●				
011	味の素(株)	ふれあいの赤いエプロンプロジェクト	●			●			●	
012	アステラス製薬(株)	花卉の寄贈	●			●				
013	アズビル(株)	納涼祭における被災地活動支援	●							●
014	(株)ADEKA	フレキシブルコンテナの無償提供	●							
015	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)	東日本大震災 被災地子ども支援「アヒルさんからの贈り物」			●	●				
016	アルフレッサホールディングス(株)	サージカルマスク寄付								●
017	(株)安藤・間	宮城県気仙沼市で400名が参加するタグラグビー大会を開催	●							
018	アンリツ(株)	子どもの外遊び支援				●	●	●		
019	イオン(株)	「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」			●					
020	いすゞ自動車(株)	いすゞ ものづくり体験ワークショップ			●					
021	伊藤忠商事(株)	「伊藤忠子どもの夢ファンド」の創設	●		●	●	●			
022	伊藤忠テクノソリューションズ(株)	CTC グループ被災地復興支援ツアー								●
023	宇部興産(株)	社員による自主的なボランティア活動への支援	●							
024	ANAホールディングス(株)	宮城県南三陸町 「ANA こころの森」環境保全活動	●	●	●	●	●	●		
025	SMBCフレンド証券(株)	復興支援ボランティア活動		●		●				
026	NTN(株)	東北復興支援活動研修	●	●						
027	(株)エヌ・ティ・ティ・データ	地元大学・現地NPOと連携した被災地支援プロジェクトおよび現地雇用創出	●	●						●

企業 No.	会社名	事例名	ボランティア支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
028	(株)NTTドコモ	ドコモの東北応援団(①社員募金+企業マッチング寄付②社員ボランティア活動)	●		●	●		●	●	
029	(株)荏原製作所	企業マルシェ								●
030	オエノンホールディングス(株)	さかなのみうら物資プロジェクトへの支援活動						●		●
031	オークマ(株)	社員食堂で東北食材を使用		●						
032	大阪ガス(株)	「御堂筋東北復興支援バザー」の開催		●						
033	(株)大林組	仮囲いアートプロジェクトの開催	●		●					
034	沖電気工業(株)	GCNJ 東日本大震災復興 コレクティブアクション								●
035	(株)奥村組	東日本大震災・被災地支援活動研修	●							
036	オムロン(株)	東日本大震災復興支援京都マラソン 社内募金						●		
037	(株)オリエンコーポレーション	社員参加によるボランティア活動	●		●			●		
038	花王(株)	みちのく復興事業パートナーズ	●	●				●		
039	カシオ計算機(株)	震災孤児に対する継続支援			●		●			
040	鹿島建設(株)	被災地域の活性化を支援	●	●						
041	(株)学研ホールディングス	ふくしまこどもまつりへの協賛	●		●					
042	(株)カネカ	気仙沼水産資源活用研究会の運営支援	●	●	●					
043	兼松(株)	東日本大震災被災地支援ボランティア活動								●
044	川崎汽船(株)	社員のボランティア活動の支援	●				●			
045	川崎重工業(株)	次世代育成支援活動			●					
046	キッコーマン(株)	チームおむすび活動(被災地での料理教室)	●			●				
047	キヤノン(株)	福島コミュニティサポート	●			●		●		
048	キヤノンマーケティングジャパン(株)	みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～			●	●				
049	京セラ(株)	東日本大震災ボランティア活動	●		●					
050	共同印刷(株)	企業マルシェ「うまいもの市場」		●						
051	麒麟ホールディングス(株)	「復興応援 キリン絆プロジェクト」		●	●					
052	クオール(株)	子どもたちの職業体験プログラム提供			●					
053	(株)クボタ	宮城県農業高校「SUN! SUN! そば」プロジェクトを支援	●		●					
054	(株)クラレ	東日本大震災ふくしまこども寄附金への支援			●					
055	(株)クレハ	食と農の復興支援		●						

企業 No.	会社名	事例名	支援 PM/PM /PM/PM	産業再生・雇用 創出支援	次世代育成・ 教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織 への支援	県外避難者 支援	その他
056	グンゼ(株)	NPO、NGO への寄付	●	●	●	●				
057	(株)群馬銀行	東邦銀行との ATM 提携							●	
058	KDDI(株)	社長直轄組織「復興支援室」による復興支援活動								●
059	(株)ケーヒン	ビーチクリーン活動	●							
060	(株)建設技術研究所	地域貢献活動	●					●		
061	国際航業ホールディングス(株)	被災地の復興推移把握のための航空写真撮影								●
062	国際石油開発帝石(株)	グローバルコンパクト・ジャパネットワークコレクティブアクションへの参加	●							
063	小島プレス工業(株)	不要となった設備の寄付		●						
064	コニカミノルタ(株)	宮城県亘理町グリーンベルトプロジェクト	●					●		
065	小林製薬(株)	貞山運河の桜植樹プロジェクト	●	●		●				
066	(株)小松製作所	女性の建設現場への進出支援		●						
067	コムシスホールディングス(株)	被災地産品の購入		●						
068	サッポロホールディングス(株)	「恵比寿麦酒祭り」			●					●
069	(株)サニーサイドアップ	Rockcorps			●	●				
070	サノフィ(株)	La Maison プロジェクトの企画運営	●	●		●				
071	三機工業(株)	久慈地域平成 27 年度「低炭素・循環・自然共生」地域創生実現プラン策定事業		●						
072	サンデンホールディングス(株)	復興の森づくりと森の学校プロジェクト支援	●		●	●				
073	サントリーホールディングス(株)	水産高校奨学金の支給(2012 年より)			●					
074	(株)三陽商会	のぼり旗の寄贈								●
075	JSR(株)	仮設住宅屋根への遮熱塗料施工								●
076	JXホールディングス(株)	社員ボランティア活動の実施、JX-ENEOS 童話賞作品集「童話の花束」寄贈			●	●				
077	JFEホールディングス(株)	JFE スチール株式会社による鉄鋼スラグの寄付		●						
078	(株)ジェイテクト	『STINGS パレーボール教室』と『被災地支援チャリティキャラバン』	●		●					
079	J. フロント リテイリング(株)	岩手・宮城・福島 3 県の子ども育英寄金への寄付活動			●					
080	(株)資生堂	椿の里・大船渡 プロジェクト		●	●					
081	シチズンホールディングス(株)	NPO 法人 ARTS for HOPE への支援				●				
082	(株)島津製作所	東北復興応援～ココカラ支援～	●							
083	清水建設(株)	小学生対象木工教室(宮城県南三陸町)	●		●	●				

企業 No.	会社名	事例名	「チャリティ」支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
084	シャープ(株)	被災地の福祉施設製品の購買促進					●			
085	(株)商船三井	客船にっぽん丸への被災地市民無料招待・船上での市長との対話会実施	●	●	●					
086	(株)荘内銀行	公益信託荘内銀行ふるさと創造基金を通じた助成	●	●	●	●			●	
087	昭和電工(株)	「子ども化学実験教室 in ふくしま」への出展			●					
088	新東工業(株)	物品収集ボランティア						●		
089	新日鐵住金(株)	製鉄副産物(スラグ)を用い、津波堆積物を建設資材として有効活用できるカルスピン®工法の開発	●							
090	(株)THINKフィットネス	スクール発表会におけるチャリティイベントの開催			●	●				
091	住友化学(株)	東日本大震災復興支援・オイスカ海岸林再生プロジェクト	●	●		●				●
092	住友ゴム工業(株)	住友ゴム CSR 基金を通じた助成	●						●	●
093	住友商事(株)	住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム	●	●	●	●	●	●	●	
094	住友生命保険(相)	未来を強くする子育てプロジェクト「震災復興応援特別賞」			●					
095	住友電気工業(株)	マッチングギフトの実施、マルシェの開催					●			
096	住友理工(株)	あったか切符プロジェクト	●							
097	住友林業(株)	宮城県東松島市との復興まちづくりに関する協定	●	●	●	●		●		
098	スリーエム ジャパン(株)	東北未来創造イニシアティブへの社員出向		●						
099	積水ハウス(株)	総合職入社の新入社員による被災地復興支援活動	●				●			
100	(株)セブン&アイ・ホールディングス	東北かけはしプロジェクト		●						
101	(株)セレスポ	少年スポーツ団体への寄付			●					
102	総合警備保障(株)	農産物購入	●							
103	双日(株)	双日復興支援教育基金を通じた奨学事業			●					
104	ソニー(株)	“RESTART JAPAN 支援プロジェクト”の展開	●	●	●	●		●	●	
105	損害保険ジャパン日本興亜(株)	被災地 NPO への社員派遣プログラム			●			●		
106	第一三共(株)	海岸林再生プロジェクトへの支援	●	●						
107	第一生命保険(株)	社員向けボランティアツアーの開催		●						
108	大成建設(株)	建設現場見学・体験会の実施	●	●	●					
109	ダイダン(株)	東日本大震災被災地の震災孤児支援寄附			●					
110	大同生命保険(株)	ビッグハート・ネットワークによる寄付活動		●						
111	大日本印刷(株)	社員食堂での「東北応援メニュー」提供と売上げ寄付による被災地学校図書館の支援			●					●

企業 No.	会社名	事例名	ボランティア支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
112	大日本住友製薬(株)	福島子ども健康増進プログラム(ふくしまの子ども希望プロジェクト)への支援	●		●	●				
113	大豊工業(株)	オールトヨタ社会貢献連絡会 東日本大震災 被災地復興ボランティア活動	●							
114	(株)大和証券グループ本社	大和証券フェニックスジャパン・プログラム	●		●	●	●			
115	大和ハウス工業(株)	復興公営住宅におけるコミュニティ支援	●							
116	(株)高島屋	東北製品の販売機会提供		●						●
117	(株)タクマ	GCNJ 東日本大震災復興コレクティブアクションへの参加	●	●				●		
118	武田薬品工業(株)	「日本を元気に・復興支援」による復興ステージにおける支援活動	●	●	●	●	●	●	●	●
119	(株)竹中工務店	子どもと築く復興まちづくり			●					
120	TANAKAホールディングス(株)	愛の絆 桜の植樹 135	●							
121	(株)タムラ製作所	ラジオ製作体験プログラムの実施			●	●				
122	中外製薬(株)	「わわ新聞発行支援」	●						●	
123	(株)中国銀行	IPPO IPPO NIPPON プロジェクトへの支援		●	●	●				
124	千代田化工建設(株)	被災地復興支援ボランティア派遣	●							
125	帝人(株)	「岩沼みんなの家」の運営	●	●						
126	(株)デザート	すこやかキッズ・スポーツ塾			●					
127	電気化学工業(株)	東日本大震災被災地支援プログラム	●	●			●	●		
128	(株)デンソー	ベルマークを収集して被災地へ寄贈			●					
129	(株)電通	みちのく復興事業パートナーズ	●	●	●			●		
130	(株)東海理化	トヨタグループ東日本大震災被災地復興支援活動	●	●		●				●
131	東京海上日動火災保険(株)	社員・代理店による被災地ボランティア活動	●							
132	東京急行電鉄(株)	「子どもたちに笑顔を！」プロジェクト			●	●				
133	東京トヨペット(株)	東日本大震災復興支援ボランティア活動		●					●	
134	(株)東芝	東芝グループ新入社員によるボランティア活動	●	●						
135	東レ(株)	復興支援バレーボール教室	●		●					
136	戸田建設(株)	「ふくしまマルシェ」の開催								●
137	凸版印刷(株)	被災地への復興人材派遣	●	●						
138	トヨタ自動車(株)	トヨタコミュニティコンサート				●				
139	トヨタ自動車東日本(株)	被災地復興支援ボランティア	●							●

企業 No.	会社名	事例名	ボランティア支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
140	(株)豊田自動織機	小学校訪問ミニコンサート			●	●				
141	豊田通商(株)	適応指導教室の運営支援			●	●				
142	トヨタ紡織(株)	酔仙酒造復興支援		●						
143	鳥居薬品(株)	国土緑化推進機構への募金								●
144	(株)ニコン	中学生フォトブックプロジェクト	●		●					
145	西松建設(株)	ひまわりプロジェクト	●			●				
146	(株)ニチレイ	石巻・北上中学校での料理講習会	●			●				
147	日産化学工業(株)	「東日本大震災みやぎこども育英募金」への寄付			●					
148	日産東京販売ホールディングス(株)	売上金の一部の寄付								●
149	日清紡ホールディングス(株)	被災地復興支援金の拠出						●		
150	日本アイ・ビー・エム(株)	IBM インパクト・グランツ「プロジェクトマネジメント・ワークショップ」						●		
151	(株)日本アクセス	ミールリングスプロジェクト～食の環を広げよう、ニッポン。～	●	●	●					
152	日本アムウェイ合同会社	被災地コミュニティ再建のサポート	●							
153	日本ガイシ(株)	労働組合が「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加		●						
154	日本軽金属ホールディングス(株)	桃・柿育英会への協賛			●					
155	日本航空(株)	JAL笑顔の贈り物プロジェクト			●	●	●			
156	(株)日本政策投資銀行	人材育成道場でのプログラム実施		●	●					
157	日本生命保険(相)	被災地域の子ども向け人形劇・クラシックコンサートの開催			●	●				
158	日本たばこ産業(株)	東日本大震災復興支援 JTNPO 応援プロジェクト	●	●	●	●	●	●		
159	日本通運(株)	経団連自然保護協議会 東北復興支援プロジェクト中の浜 2015 年春のイベント	●		●					
160	日本電気(株)	NEC グループ「TOMONI」プロジェクト	●	●	●	●	●	●		
161	日本電信電話(株)	Green with Team NTT～緑の真珠 海岸林再生プロジェクト～	●					●		●
162	日本電設工業(株)	東北各地の鉄道電気設備の災害復旧対応								●
163	日本道路(株)	岩手県、宮城県、福島県こども寄付金			●					
164	日本発条(株)	東日本大震災被災地への義援金								●
165	日本ハム(株)	福島に元気を届けよう!	●							●
166	日本郵船(株)	新入社員研修、東日本グリーン復興モニタリングプロジェクトへの参加、社員復興支援ボランティア	●	●					●	●
167	日本ユニシス(株)	岩手県上閉伊郡大槌町役場への社員の派遣及び協働事業の実施	●		●	●	●	●		

企業 No.	会社名	事例名	チャリティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
168	ノバルティスファーマ(株)	社員による宮城県南三陸町および福島県南相馬市でのボランティア活動	●							
169	(株)野村総合研究所	赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金 2」への寄付						●		
170	野村不動産ホールディングス(株)	社員からの古本寄贈をもとにした寄付の実施			●				●	
171	野村ホールディングス(株)	被災地産品消費拡大キャンペーン	●							
172	パイオニア(株)	東日本大震災被災地応援活動カーナビ寄付	●					●		
173	(株)博報堂DYホールディングス	Web Bellmark などの支援活動	●		●			●		
174	パナソニック(株)	東北復興支援活動パナソニックのお店	●		●	●				
175	阪和興業(株)	東日本大震災関連イベントへの協賛	●							●
176	BASFジャパン(株)	就学支援の寄付			●					
177	東日本旅客鉄道(株)	地域支援産直市の開催		●						
178	日立化成(株)	仮設住宅へのグリーンカーテンの設置	●			●				
179	日立キャピタル(株)	ESCO 事業	●	●						
180	(株)日立国際電気	「千年希望の丘」植樹ボランティア活動への参加	●			●				●
181	(株)日立システムズ	石巻市雄勝湾海底清掃支援		●						
182	(株)日立製作所	社会貢献イブニング講座におけるチャリティ上映および被災地産品販売会開催	●	●			●			
183	(株)日立ハイテクノロジー	理科授業の実施			●					
184	ヒューリック(株)	あしなが育英会への継続的寄付活動			●	●	●			
185	華為技術日本(株)	チャリティ・リレー・マラソンへの協力			●					
186	(株)ファミリーマート	ベルマークを店舗・食品製造委託工場・本社で回収し、被災地小学校に寄贈			●					
187	フィリップ モリス ジャパン(株)	Doorway to smiles いしのまき カフェ「 」(かぎかっこ)	●	●	●	●		●		
188	(株)フジクラ	①災害支援ボランティア活動、②福島へ行こうキャンペーン	●	●			●			
189	不二製油(株)	みちのく未来基金への寄付			●					
190	(株)フジタ	山元町ふれあい産業祭り	●							
191	富士通(株)	新入社員による復興支援活動								●
192	(株)フジテレビジョン	ずっとおうえんプロジェクト	●		●					
193	富士電機(株)	福島県食材購入支援		●						
194	(株)ブリヂストン	東日本大震災復興支援被災地ボランティア	●	●						
195	プリマハム(株)	香薫あらびきポークウインナー売上金の一部の寄付			●					

企業 No.	会社名	事例名	ボランティア支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
196	(株)北洋銀行	日本赤十字社への義援金送付						●		
197	ポッシュ(株)	演奏会、クリスマスイベントの実施				●				
198	前田建設工業(株)	震災ボランティア活動	●			●		●		●
199	松尾建設(株)	地域行事への参加、道路などの清掃活動	●							
200	マツダ(株)	マツダ お店についてのアンケート ご回答1件につき50円を寄付						●		
201	丸紅(株)	東日本大震災復興支援・丸紅グループボランティアプロジェクト	●	●						
202	ミサワホーム(株)	展示場来場者に応じた寄付	●		●	●				
203	(株)みずほフィナンシャルグループ	〈みずほ〉の森プロジェクト	●							
204	三井化学(株)	ふしぎ探検隊	●		●					
205	三井住友海上火災保険(株)	被災地の子どもたちのためのJリーガーによるサッカースクールの開催		●	●	●				
206	三井住友トラスト・ホールディングス(株)	組合と連携した震災復興応援企画の実施	●	●				●		
207	(株)三井住友フィナンシャルグループ	東日本大震災被災地支援ボランティア活動	●			●				
208	三井製糖(株)	スプーン印の秋まつり								●
209	三井生命保険(株)	「緑の募金」を通じた苗木寄付								●
210	三井物産(株)	宮城県女川町の中高生向け「英会話プロジェクト」			●	●				
211	三井不動産(株)	東北の被災地を応援する情報発信・交流を目的とした常設拠点「わたす日本橋」開設	●	●	●					
212	(株)三越伊勢丹ホールディングス	「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」への参画	●					●		●
213	三菱ガス化学(株)	被災文化財レスキュー活動	●	●	●					
214	(株)三菱ケミカルホールディングス	東京へ行く			●	●				
215	三菱地所(株)	Rebirth 東北フードプロジェクト		●						
216	三菱自動車工業(株)	一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム	●		●	●				
217	三菱重工業(株)	三菱重工業みやぎふくしまミニファン	●	●						
218	三菱商事(株)	(公財)三菱商事復興支援財団の取組み		●	●			●		
219	三菱食品(株)	東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト「support our kids」			●					
220	(株)三菱総合研究所	県外自主避難者等への情報支援事業							●	
221	三菱電機(株)	プロジェクトD	●							●
222	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)	ソーシャルビジネス支援プログラム			●					
223	三菱レイヨン(株)	被災地小学生の東京招待				●				

企業 No.	会社名	事例名	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他
224	明治安田生命保険(相)	あしながチャリティー&ウォーク			●	●				
225	森トラスト(株)	自社施設を活用した地域復興への取り組み	●							
226	森永乳業(株)	農業高校における授業実施			●					
227	モルガン・スタンレーMUF G証券(株)	被災地幼稚園、保育園でのプレイグラウンド、プレイルームの設置	●		●	●				
228	ヤフー(株)	ツール・ド・東北								●
229	ヤマハ発動機(株)	『子供達に笑顔を！東北応援プロジェクト』ウインドカー工作			●					
230	(株)USEN	被災地コミュニティへの音楽放送無償提供	●			●				
231	ユニ・チャーム(株)	社員参加型 東日本大震災被災地への継続支援					●			
232	横河電機(株)	東北大学・カタールサイエンスキャンパスでの小学生向け理科教室			●					
233	横浜ゴム(株)	大槌町「平成の社」			●	●				●
234	ライオン(株)	「東北に元気を love.石巻」手洗い啓発活動	●		●					
235	(株)LIXILグループ	「子どもの村東北」への製品寄贈	●		●	●	●			
236	(株)リクルートホールディングス	東北未来創造イニシアティブへの参加	●	●						
237	(株)リコー	新入社員研修への被災地支援プログラム導入	●	●						
238	リコーリース(株)	東北復興応援物産展								●
239	リゾートトラスト(株)	金銭寄付の実施			●					
240	レンゴー(株)	丸三製紙株式会社新抄紙機の建設		●						●
241	ワタミ(株)	被災地企業への支援		●						

2. 具体的な事例 [社名五十音順]

(1) あ行

会社名	(株)IHI				1
事例名	「今できることプロジェクト」協賛				
概要	子どもたちへの出前授業、被災地ボランティア活動+視察結果の情報発信、協賛金など。				
活動のねらい	支援する人、支援される人、被災地、の情報展開から、市民・協賛企業が一步踏み込んだ具体的アクションを起こしてきている。被災地支援の状況は日々変わっているが、支援活動を幅広く掘り下げているため、2012年度からの協賛を継続している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	河北新報社				

会社名	あいおいニッセイ同和損害保険(株)				2
事例名	教育環境の整備と産業復興				
概要	以下の各事業を実施した。 ・ベルマーク収集・仕分け→寄贈(2011年度からの4年間で約953万点を収集し被災地域の学校93校へ寄贈) ・田んぼの復興作業に協力 ・サッカースクールの開催 ・物産展等で販路を確保				
活動のねらい	子どもの教育環境の整備と産業復興を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	ベルマーク教育助成財団他				

会社名	愛三工業(株)				3
事例名	トヨタグループ被災地復興支援ボランティア				
概要	仮設住宅での生活支援(排水対策、草刈り)、子供たちを対象にした夏休みの工作教室を実施した。また、大船渡市、住田町でのイベント運営の手伝い、ホタテ養殖、リンゴ農園の支援を行った。				

活動のねらい	仮設住宅の住民の方どうしの相互交流促進、また遊び場を失った子供たちの支援のため人と人との交流を実施する。復興が進む大船渡市や住田町のイベント運営のお手伝いに参加することで、トヨタグループとして気仙地区の皆さんへの応援の気持ちを表す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	アイシン精機(株)				4
事例名	トヨタグループ従業員によるボランティア活動				
概要	活動先：岩手県気仙地区 現地ニーズの高い「人と人との交流、観光・産業への支援」を中心に、仮設住宅での生活支援を加えて、6月から10月まで、計6回の活動を計画している。				
活動のねらい	東日本大震災被災地の人々に対し、トヨタグループ従業員が一体となってボランティアとして被災者の気持ちに寄り添いながら復興支援活動を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 愛知ネット				

会社名	愛知製鋼(株)				5
事例名	東日本大震災復興支援活動				
概要	被災地域の復興支援を目的に、社員の賛同者を募り、給与から100円/毎月を天引きし寄付するワンコイン募金を立上げ継続中。寄付金はプールし被災地に寄付している。 (2014年度寄付分は、2015年8月に寄付予定) 現在460名程の賛同者がおり、毎月賛同者を募っている。2015年度までの継続事業としている。				
活動のねらい	トヨタ自動車グループ企業17社協働による現地復興支援活動として、社員がボランティアで現地に赴き、現地ニーズにあった支援活動を実施している。期間は年間4クールに分け3泊4日の期間で実施しており、当社も社員を派遣している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	トヨタ自動車グループ企業				

会社名	アクセンチュア(株)				6
事例名	次世代グローバル人材の育成				
概要	農業・水産業高校での経営・マーケティングプログラム実施、教員向け研修の実施として、①商品企画②事業計画③資料作成④計画発表等のトレーニング実施、及び実際の商品作成、販売を実施した。				
活動のねらい	地域一次産業の将来を担う農業・水産業高校の生徒たちをグローバル人材として育成することで、自律的な復興の担い手を育てる事を第一の目的とし、東北で実施したプログラムをパッケージ化することにより、全国の農業・水産高校に本事業を展開し、全国の地域復興の担い手を育成することを最終目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	一般社団法人 Bridge for Fukushima				

会社名	曙ブレーキ工業(株)				7
事例名	被災地近辺遊休地の学校施設への貸与				
概要	被災により使用出来ない学校他公共設備の代替として自社遊休地・施設を低料金で貸与。				
活動のねらい	被災により使用出来ない学校他公共設備の代替地・施設の提供、当社有休地・施設の有効活用を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	富岡町				

会社名	アコム(株)				8
事例名	アコム“みる”コンサート物語				
概要	影絵と生演奏を組み合わせたバリアフリーコンサートを開催した。手話通訳、車イス席の拡充等の工夫を施し、福祉施設の利用者(家族含)や地域住民を無料招待した。				
活動のねらい	アコムは、経営の基本的な理念として、創業の精神に「信頼の輪」を、企業理念に「生活文化の向上に貢献する」を掲げている。 社会貢献活動においても、この理念に基づいて、社会福祉、地域貢献等、さまざまな活動を通じて、地域社会との良好な関係を築きつつ、「身近なアコム」と「社会に調和した企業市民」を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	開催地の行政機関(県・県教育委員会)および(社福)県社会福祉協議会				

会社名	アサヒグループホールディングス(株)				9
事例名	森の学校プロジェクト				
概要	地域の自然環境を最大限活かした復興となるように、自然環境調査を実施し、その結果をもとに、「森の学校」建設予定地で、地域の皆さんと一緒に森づくりをしている。実際に「森の学校」が完成するのは最低でも4年先だが、それを待つのではなく、森の再生をしながら、森の授業を始めている。2014年より社員も参加するイベントを数回開催している。				
活動のねらい	被害にあった学校の再建にあたり、従来の学校ではなく、地域の自然環境を活かした「森の学校」を実現すべく、「ニールの森の学校」プロジェクト委員会を創設。弊社も協賛及び委員会へ参加をしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東松島市、CWニコルアファンの森財団				

会社名	(株)アシックス				10
事例名	「A Bright Tomorrow Through Sport」(あしたへ、スポーツとともに)				
概要	Hand to Hand(商品提供)プログラム、スポーツ選手訪問プログラム、神戸招待プログラム、健康運動支援プログラムを実施した。				
活動のねらい	大震災で両親を亡くした子どもが心身ともに健やかに成長することを願い、活動を始めた。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	バレーボールコーチングキャラバン、健康寺子屋、他				

会社名	味の素(株)				11
事例名	ふれあいの赤いエプロンプロジェクト				
概要	移動式調理台「どこでもキッチン」を仮設住宅の集会場などに持ち込む。「健康・栄養セミナー」では、高齢化が加速する仮設住宅で、減塩、野菜を多く摂るなど日々の栄養面での改善に着目した情報共有。子どもむけ「あじのひみつ」では、保育所を訪問して、減塩のカギとなる「うま味」の味覚教室を実施。また災害公営住宅に移転完了した人々を支援する支援者向け支援も実施し、最新の栄養情報を提供する活動も展開している。				
活動のねらい	「赤いエプロンプロジェクト」の中心的活動である「健康・栄養セミナー」は、仮設住宅で顕在化する健康・栄養面、そしてコミュニティの希薄化という課題解決への取り組みを目指している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	アステラス製薬(株)				12
事例名	花卉の寄贈				
概要	障がい者が種から育てた花を被災地の自治体に送ることにより、障がい者の仕事に対するやりがいと花による被災地の心のケアを行う。また、被災地でも花を育てようとする前向きな気持ちを持ってもらう。 1年間四季を通して花を送っているが、花を見る人から癒されるという言葉を頂いたり、今度は自分たちで花を作って育てようという気持ちになっていただいた。				
活動のねらい	被災先の人々の花による心のケアと花を育てることに対するやりがいの引き出し。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県東松島市矢本東市民センター地区（2014年度）、学校法人東都学園泉ヶ丘幼稚園・保育園（2015年度）				

会社名	アズビル(株)				13
事例名	納涼祭における被災地活動支援				
概要	主に工場で実施される納涼祭などで被災地の物品を販売したり、または景品等を被災地より購入したりする。2012年から実施している。				
活動のねらい	被災地での生活支援を目的に「被災地から商品調達、販売」を実施する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	(株) ADEKA				14
事例名	フレキシブルコンテナの無償提供				
概要	工場にて使用したフレキシブルコンテナをボランティア活動センターを通じて輸送・寄贈した。				
活動のねらい	震災がれきの処分用途に使用してもらうため。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
					⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
					⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先	南相馬ボランティア活動センター				

会社名	アフラック(アメリカンファミリー生命保険会社)				15
事例名	東日本大震災 被災地子ども支援「アヒルさんからの贈り物」				

概要	社員が不要となった本やDVDを換金した金額を資金とし、被災地の子ども病院に絵本やおもちゃを贈る。				
活動のねらい	当社の社会貢献活動で軸としている「難病の子どもたちの支援」をテーマとし、被災地の子どもたちを支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	被災地の子ども病院				
会社名	アルフレッサホールディングス(株)				16
事例名	サージカルマスク寄付				
概要	仮設住宅で暮らしている方々へ、風邪予防対策としてサージカルマスク1万枚を寄付した。				
活動のねらい					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	かぜの予防	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	岩手県社会福祉協議会				
会社名	(株)安藤・間				17
事例名	宮城県気仙沼市で400名が参加するラグビー大会を開催				
概要	関東学院大学の学生と当社社員が、地元小中学生を対象としたラグビー教室・野球教室の開催や、牡蠣養殖に用いる重りの製作などを行った。中でも“福幸！気仙沼「絆カップ2014」”と題したラグビー大会では、子どもたちの指導役となりながら、400名の参加者と一緒に汗を流した。				
活動のねらい	被災地に活気を戻し、市民が元気になれるように				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	
寄付・連携先	宮城県気仙沼市の小中学校	

会社名	アンリツ(株)				18
事例名	子どもの外遊び支援				
概要	福島市。郡山市の比較的放射線量が高い地区で生活する障害がある子ども、フリースクールに通う子ども、母子生活支援施設を利用する子どもに対し、屋外施設での遊びを実施する(年8-10回程度)。				
活動のねらい	東日本大震災の原発事故により、十分な外遊びができない幼児及び学童に外遊びの機会を提供する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン				

会社名	イオン(株)				19
事例名	「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」				
概要	2014年3月9～11日の期間中、全国約2,300店舗でお客さまから専用ボックスに約504万枚、99億5,700万円分のレシートを投函いただき、1%に当たる9,957万円を各県の子どもたちの未来を支援する「いわての学び希望基金」「東日本大震災みやぎこども育英募金」「東日本大震災ふくしまこども寄附金」に贈呈し、3県の子どもたちの生活や就学の支援に役立てていただいた。				
活動のねらい	地域のボランティア活動を応援する通常の取り組みを、3月は岩手、宮城、福島の子どもたちを応援する「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」として3日間実施した。期間中、お客さまより専用ボックスに投函いただいたレシートの合計金額の1%を、被災した子どもたちの「暮らし」と「学び」を応援する育英基金に寄付することで、子どもたちの健やかな成長を願う全国のお客さまの想いを東北へ届ける。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	いすゞ自動車(株)				20
事例名	いすゞ ものづくり体験ワークショップ				
概要	現在は、自動車の部品に多く用いられている鋳物の技術を使って、当社のキャラクターを作ってもらおう”いもの教室”とトラックをデザインしてもらおう”デザイン教室”の2つのプログラムがある。 子供達を相手に活動する被災地の団体を NPO 法人に紹介してもらい、ボランティアで社員を募り実施中である。				
活動のねらい	当社のものづくりに関する技術、ノウハウを生かし、被災地の子供たちに”ものづくりの楽しさ、大切さ”を伝える。 ”学・創・遊”のコンセプトに基づき、学び、創り、遊ぶことができるプログラムを社員が手作りし、当社の経営理念である、”運ぶを支える”も合わせて子供たちに伝えていく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 法人 ETIC				

会社名	伊藤忠商事(株)				21
事例名	「伊藤忠子どもの夢ファンド」の創設				
概要	震災で甚大な被害を受けた被災地で頑張っている子ども達を支援するために、以下の各事業を行った。 ①陸前高田市内スポーツ少年団が参加する少年野球大会の春季「全国大会」、秋季「新人大会」を開催。野球部の社員ボランティアの派遣も実施。 ②「伊藤忠子どもの夢 サマーキャンプ in 陸前高田」の実施 ③福島県いわき市及び双葉郡にて小中学校での「TMSO×ITOCHU Class Concert」開催				
活動のねらい	東北の子どもたちが震災後も、自分の夢をあきらめることなく、成長して欲しいという願いを込めて、被災地の子どもたちが係る部活動や課外活動としてのスポーツや音楽などの取組みを支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益社団法人 日本国際民間協会他				

会社名	伊藤忠テクノソリューションズ(株)				22
事例名	CTC グループ被災地復幸支援ツアー				

概要	2014年度は単発での植樹・補植・除草作業を3回実施。2015年度はサポーター制度を利用し、年に2回以上の活動を継続的に実施する。				
活動のねらい	社員が継続的に被災地に赴き、活動が出来るものとして本活動を選択。植樹活動ということで木々の成長を継続的に社員が見守ることが出来る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	千年希望の丘での植樹活動	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県岩沼市・森の長城プロジェクト				

会社名	宇部興産(株)				23
事例名	社員による自主的なボランティア活動への支援				
概要	社員が行う自主的なボランティア活動に関する支援として、交通費の半額補助を行っています。利用回数や金額の上限は設けていません。				
活動のねらい					
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	ANAホールディングス(株)				24
事例名	宮城県南三陸町「ANAこころの森」環境保全活動				
概要	森林10ヘクタールを「ANAこころの森」として借り受け、社員ボランティア約40名が年に2回訪問し、森林保存活動と地域との交流を図っている。森から出る間伐材を活用した商品製作をフロンティアジャパン(株)南三陸工場等に委託し、ノベルティや商品としてANAグループで活用・販売している。また、「ANAカーボン・オフセットプログラム」では今年6月から、南三陸町のクレジット(温室効果ガスの吸収量)を使用している。				
活動のねらい	東北被災地の復興を支援する仕組みとして、宮城県南三陸町の森林を森林組合から借り、そこから出る間伐材を活用した商品の製作を委託し、その商品を仕入れて活用・販売することにより、地元の雇用創出や発展に寄与する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	南三陸森林組合・フロンティアジャパン（株）				

会社名	SMBCフレンド証券(株)				25
事例名	復興支援ボランティア活動				
概要	2014年度は7月と3月に、宮城県石巻市、牡鹿半島を中心として「復興支援ボランティア」を実施し、計35名の社員が参加した。地元漁師の漁業手伝い、仮設住宅で住民の方々との交流を図る活動を行った。2015年度は3月を予定している。				
活動のねらい	(1) 被災地の産業（漁業や農業）支援や、被災者の方々との交流を図ることによる、自立復興の後押し。 (2) 社員が自ら考え行動できる場の提供と人間性豊かな社員の育成。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(一社) OPEN JAPAN				

会社名	NTN(株)				26
事例名	東北復興支援活動研修				
概要	2014年度はまず石巻市内を視察した後、日和山で説明を受け、2日目から3組に分かれて復興作業に従事した。樹脂製ホースを伸ばし、継手で接続していく水道管の設置作業を約2kmにわたって行い、古民家の土壁用として、山から採取した土に、裁断した藁と水を混ぜる作業を行った。3日目は仮設住宅で、エアコンや換気扇、網戸の清掃を行い、予定外仕事も頼まれ、住人の方からいろいろなお話を伺った。				
活動のねらい	入社年度の浅い学卒入社者のうち希望者約30人が宮城県石巻市にて、「東北復興支援活動研修」に参加した。この研修は、人と協力することや人の気持ちを考えることについてどうあるべきか考え、社会人としての自分を見直すきっかけとすることを目的に、特定非営利活動法人「石巻復興支援ネットワーク」の支援のもと、2013年より新たな取り組みとして実施されたものである。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先		

会社名	(株)エヌ・ティ・ティ・データ				27
事例名	地元大学・現地 NPO と連携した被災地支援プロジェクトおよび現地雇用創出				
概要	石巻専修大学の学生と当社社員のサポートにより現地で活動する NPO 日本カーシェアリング協会の業務改善を提案、構築することにより、NPO の業務を通じた仮設住宅・復興住宅におけるコミュニティ支援に寄与することを目的とする。 また現地雇用促進を目的とした「石巻 BPO センター」を設立し、継続した雇用創出を実施しており、2015年3月末時点で125名の現地雇用を実現している。				
活動のねらい	現地の大学、NPO と当社の三者連携により、被災地のニーズを IT を用いて解決することを目的とする。また現地における安定した雇用の確保への寄与を目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	IT を用いた NPO 業務改善	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	石巻専修大学、NPO 日本カーシェアリング協会				

会社名	(株)NTTドコモ				28
事例名	ドコモの東北応援団(①社員募金+企業マッチング寄付②社員ボランティア活動)				
概要	26年度は社員参加型のボランティア活動として漁業や農業の作業支援を実施し、寄付は社員給与控除+会社マッチング形式で被災地で活動する中間支援団体3団体の活動支援を実施した。 27年度はボランティアを「心の復興」に焦点を当て、料理教室+社員ボランティアの形にシフトする。寄付については中間支援団体の活動支援に加え、被災地自治体を対象として追加し、より被災者に身近で有益な活動への支援を追加する。				
活動のねらい	ボランティア及び寄付は共に活動の中心を「社員」とし、震災の記憶を風化させず、被災地に身近で有益な活動とすることを目的にしている。特に27年度については復興の進みに歩調を合わせ、「心の復興」という観点を新たに追加し、被災地の皆様のニーズに合わせた活動を展開するよう心がけている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●	●			
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	ジャパン・プラットフォーム、中央共同募金会、日本ユネスコ協会、被災地自治体				

会社名	(株)荏原製作所				29
事例名	企業マルシェ				
概要	当社藤沢工場で地域貢献活動の一環として実施している夏祭りで被災地域の名産品の販売ブースを商工会議所と連携して設置した。また今後、本社社員食堂や社員クラブで東北支援企画を実施する予定である。				
活動のねらい	社内で気軽に復興支援に参加できる環境を整えるため、納涼祭などで東日本大震災被害地域の名産品や特産品などの販売を支援したり、社員食堂や社員クラブでの食材等の使用を促進したりすることで産業の復興の支援を進めている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	企業マルシェ	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	各種取引企業・近隣関係団体				

会社名	オエノンホールディングス(株)				30
事例名	さかなのみうら物資プロジェクトへの支援活動				
概要	支援物資として自社商品を提供するとともに、社員自ら仮設住宅を訪問し、物資配布を行った。				
活動のねらい	宮城県南三陸町で、被災者支援活動を継続している「さかなのみうら物資プロジェクト」の活動に賛同し、活動支援のため社員を派遣し、社会貢献意識の向上につなげること。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	企業マルシェ	
	●		●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	●
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	さかなのみうら物資プロジェクト				

会社名	オークマ(株)				31
事例名	社員食堂で東北食材を使用				
概要	社内食堂で東北地方で生産された食材を提供する。				
活動のねらい	東北地方の食材を社内食堂で提供し農業の復興を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	●	●	企業マルシェ	
	●	●	●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	食材使用
				●	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
寄付・連携先	●		●		

会社名	大阪ガス(株)				32
事例名	「御堂筋東北復興支援バザー」の開催				
概要	5月と10月に各4日間、本社ビル1階の御堂筋側において、「御堂筋東北復興支援バザー」をりそな銀行と共催で開催した。東北地方の物品の販売や、被災地の現状等のパネル展示を行った。				
活動のねらい	関西地方でもできる東北支援の方法として、東北地方で生産された商品の購入を行うとともに、東北地方の現状について情報発信を行い、まだまだ支援の必要なことを伝える。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
寄付・連携先	●		●		
寄付・連携先	「あしなが育英会」「(一社) SAVE IWATE」「(NPO法人) アットリアス」等				

会社名	(株)大林組				33
事例名	仮囲いアートプロジェクトの開催				
概要	作業員宿舍の用地の一部を「いこいの広場」として地域に開放している。また、宿舍の仮囲いに子どもたちの絵を掲載するアートプロジェクトを開催し、村の子どもの約8割にあたる29名が参加した。				
活動のねらい	当社は、福島県で除染工事を行っており、工事に対する住民の不安を解消し、住民が一日も早く帰村できる環境をつくることを目指して様々な取り組みを行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
寄付・連携先	●				
寄付・連携先	教育委員会				

会社名	沖電気工業(株)				34
事例名	GCNJ 東日本大震災復興 コレクティブアクション				
概要	流出した防潮林に植樹する苗木は、植生を崩さないよう町内に自生する木から採取した種子を蒔き、育苗場である程度まで育成させた苗木を植樹する。残存した防潮林内は、月日とともに外来種の雑木が繁殖するため、下草刈り等の環境整備も併せて実施している。最終的には伊達政宗時代から400年以上続くとされる震災前の防潮林に戻すことを目標とした活動である。				
活動のねらい	グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) が主催するコレクティブアクションに賛同し、津波で流出した防潮林の再生を約10年かけて戻すことを目標にしている活動である。 本活動に賛同する企業が参加者を募り、同活動に派遣して一緒に活動することにより、参加者同士の企業を超えた交流も生まれる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	津波で流出した防潮林の再生	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン、NPO法人わたりグリーンベルトプロジェクト				

会社名	(株)奥村組				35
事例名	東日本大震災・被災地支援活動研修				
概要	新入社員57名を岩手県陸前高田市に派遣し、震災瓦礫の中から被災者の思い出の品や行方不明者の手掛かり品を捜す支援活動等を行った。				
活動のねらい	被災地域の復旧・復興に貢献することや、活動を通じて企業の社会的責任や建設業の使命を再認識すること。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	陸前高田市復興サポートステーション				

会社名	オムロン(株)				36
事例名	東日本大震災復興支援京都マラソン 社内募金				
概要	京都マラソンは、東日本大震災の復興支援を掲げている。その趣旨に同意し、当社も大会に協賛するとともに、従業員からの募金も募っている。				
活動のねらい	全社イベントである同マラソン時期に、東日本大震災の復興をグループ全体で願うよう、社内募金を実施している。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	京都マラソン事務局に寄付				

会社名	(株)オリエントコーポレーション				37
事例名	社員参加によるボランティア活動				
概要	2泊3日の行程で宮城県本吉郡南三陸町と気仙沼市を中心に2日間ボランティア活動を行っている。2014年度は主に漁業支援・農業支援を中心に計5回活動を行なった。またプロスポーツ選手との協働事業として、年2~3回被災地の子ども達とのスポーツを通じた交流の支援を行なっている。				
活動のねらい	被災地のニーズに沿った各種ボランティア活動を通じて、被災地復興の支援を継続的に行なっていく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	被災地の各種団体				

(2) か行

会社名	花王(株)				38
事例名	みちのく復興事業パートナーズ				
概要	現地のニーズを明らかにし、企業のもつリソースとマッチングして、ニーズに合わせた支援を行う。また企業合同で毎年シンポジウムを開催し(2014年度は3/9実施)、被災地の復興の状況や企業の関わり方について、広く社会に情報発信を行っている。2014年11月には、13年の宮城県南三陸町に続き岩手県大船渡市で、花王のノウハウを生かした食の事業者向けの「食の衛生管理セミナー」を開催した。				
活動のねらい	複数企業が集まって企業コンソーシアムをつくり、事業を通じて東北の復興に取り組むリーダーたちを連携して支え、産業復興に寄与することで、東北の自立的な復興の流れを支える。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO法人ETIC.				

会社名	カシオ計算機(株)				39
事例名	震災孤児に対する継続支援				
概要	震災によって両親を亡くした震災孤児を支援するため、「あしなが育英会」へ継続的に寄付を行う。2011年度に500万円、以降毎年200万円を10年間継続して寄付し、総額2,500万円を拠出する。 また、2014年度より「子どもの村東北」への支援も開始し、今後も継続的に実施する予定である。				
活動のねらい	震災により親を亡くした子どもたちの健やかな成長を支えることを目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	あしなが育英会				

会社名	鹿島建設(株)				40
事例名	被災地域の活性化を支援				
概要	まちづくり情報館を設け、そこでの活動の後方支援を行っている。特に女川町では広くまちづくりを手掛けていることから、施工状況の発信や地域経済の活性化に向けたコミュニティ支援を進めている。				

活動のねらい	震災の風化を防ぎ、また随時情報発信できるような拠点を設けて、観光資源の補修、コミュニティの復興による、被災地域経済の活性化に貢献をする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	石巻復興まちづくり情報交流館・女川復興まちづくり情報交流館				

会社名	(株)学研ホールディングス				41
事例名	ふくしまこどもまつりへの協賛				
概要	協会の主催するこどもまつり3件「児童センターこどもまつり（6月）、福島七夕夏まつり・納涼花火大会（8月）、児童センターこども秋まつり（9月）に、自社商品の協賛品を提供している。事業全体で毎年3,000人が参加している。 そのほか、科学実験教室の開催や体力測定への協力等の活動も行っている。				
活動のねらい	「子どもから大人・お年寄りまで多世代の人々が遊びや学びの体験活動を楽しみながら幸せになれる事業を催し、子ども達やお年寄りの夢と希望の創造を促した子育て支援活動や地域福祉活動の構築を目指す」という趣旨に賛同し、協賛を行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島福祉施設協会				

会社名	(株)カネカ				42
事例名	気仙沼水産資源活用研究会の運営支援				
概要	2015年3月5日～6日、東京丸ビル「マルキューブ」で製品の事前販売会を開催した。気仙沼市の資源を活用して生み出された、ホヤの調味料やサメのコラーゲンを使用した化粧品「ブランド名はKesemo」等を販売した。				
活動のねらい	研究会は震災からの創造的産業復興を具現化する象徴的な組織として設立された。気仙沼市の課題である人口減・若年層の流出等を解決し、産官学が連携し知見を持ち寄り、若年層が働きたくなるような高度で高収益な産業をつくることを目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	気仙沼市・気仙沼市役所産業部水産課				

会社名	兼松(株)				43
事例名	東日本大震災被災地支援ボランティア活動				
概要	<p>現地陸前高田市復興サポートステーションから当日割り振られた作業を行う。 2014年度活動内容：陸前高田市で毎年行われる七夕祭りの出しの装飾品作り、神社のご神木の苗木の採取、寺院境内の草刈、側溝の泥かき等。</p>				
活動のねらい	岩手県陸前高田市の復興支援を目的として2011年7月より継続的に活動している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	川崎汽船(株)				44
事例名	社員のボランティア活動の支援				
概要	<p>2014年度：9月（2泊3日）、南三陸町で漁業支援としてワカメの種付け用ロープの清掃作業を行った。</p> <p>2015年度：6月（2泊3日）、気仙沼で海岸捜索（行方不明者の手がかりとなるものの捜索作業）を行った。また、語り部のガイドによる被災地域巡りや、地域の伝統文化（舞）体験など、参加者が被災者と交流する機会を設けた。完全な復興に向けた道程はまだ遠いという現実を体験したことで、継続的に支援していくことの必要性を企業として、また参加者個人として確信した。</p> <p>本年度は10月にも第2回のツアーを実施予定である。</p>				
活動のねらい	<ul style="list-style-type: none"> 社員のボランティア参加を支援することを通じて、被災地で必要とされている活動・作業をサポートする。 ボランティアに参加した従業員が、被災者の直接の声を聞くことによって被災地のニーズを把握するとともに、会社や個人として何が出来るのかを熟慮することを通じて、自ら考えて行動できる人材として成長する機会を与える。 				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
					⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		⋮

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	特定非営利活動法人フェローズ・ウィル	

会社名	川崎重工業(株)				45
事例名	次世代育成支援活動				
概要	自社の7分野の製品を素材とした実験工作プログラムを順次開発し、科学イベント等に出展や出張授業の形で小学生を中心に展開している。				
活動のねらい	東北被災地の復興を担う企業と協力して、復興を担う岩手県・宮城県の小学生、中学生、高校生たちを対象に、「まちづくりに関連する科学・技術を学び、自ら考えるための継続的な教育支援を行っていく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	キッコーマン(株)				46
事例名	チームおむすび活動(被災地での料理教室)				
概要	被災地の仮設住宅の集会場などで、プロの料理人による料理教室を開催する。キッコーマングループは活動資金、食材などの支援とともにサポートスタッフとして社内ボランティアを毎回参加させている。(2015年3月まで通計で69回開催した)				
活動のねらい	NPO法人ソウルオブ東北と協働で、被災地(岩手、宮城)での食を通じたコミュニケーションづくり、被災者の心のケアを目的とした「チームおむすび」活動を2011年11月より開催している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人ソウルオブ東北				

会社名	キャノン(株)				47
事例名	福島コミュニティサポート				
概要	具体的には、社員が講師となった写真教室や写真撮影会、交流会などを行うことによって、写真を通して、参加者同志がふれあえる場を提供している。女性を中心としたコミュニティ				

	活動が多いなか、デジタルカメラの撮影会を行うことで、男性にとっても参加しやすい活動と評価して頂いている。				
活動のねらい	福島で事業を展開するキャノングループによる復興支援活動で、地域の社会福祉協議会と連携し、仮設住宅や借り上げ住宅などで暮らす方々のコミュニティづくりを応援します。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	避難生活者支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島県内の社会福祉協議会（双葉町、浪江町、南相馬市など）				

会社名	キャノンマーケティングジャパン(株)				48
事例名	みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～				
概要	キャノン MJ グループは、2012年1月から、東日本大震災の被災地に向けた復興支援活動として、「写真を楽しもう・自然と遊ぼう」をコンセプトとした「みんなの笑顔プロジェクト～Smile for the Future～」を実施し、被災地の児童館等で写真教室を開催している。2014年は5回実施した。				
活動のねらい	写真撮影プログラムや自然体験プログラムを通して、人と人とのコミュニケーションづくりや、子供たちの心を育むお手伝いを行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	避難生活者支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益社団法人 日本国際民間協力会（NICCO）、NPO法人フロンティア南相馬、有限会社 IGNITION、おわたわら都市農村共生・対流推進協議会、大田原市、大田原市教育委員会				

会社名	京セラ(株)				49
事例名	東日本大震災ボランティア活動				
概要	被災地の中学生が、災害時、救援・復興活動でお世話になった海兵隊、海軍に感謝を伝えるお礼訪問プログラムを支援している。				
活動のねらい	被災地の次世代育成、教育支援を狙いとする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	避難生活者支援	

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	共同印刷(株)				50
事例名	企業マルシェ「うまいもの市場」				
概要	年に一回福島県と宮城県の特産品を社内で販売する。				
活動のねらい	社員の協力を前提に、少ない予算の中で最大限の支援を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県・福島県				

会社名	キリンホールディングス(株)				51
事例名	「復興応援 キリン絆プロジェクト」				
概要	将来にわたる担い手・リーダー育成として、公益社団法人日本フィランソロピー協会の協力のもと、2013年4月から「東北復興・農業トレーニングセンタープロジェクト」を支援している。「農業経営者リーダーズネットワーク in 東北」と、「農業復興プロデューサーカリキュラム in 東京」の2つを開設し、岩手県遠野市の農産物「ぼどろん」ブランド育成など新しい地域の農業ビジネスの創出を目指している。				
活動のねらい	被災地の皆さまと一緒に復興に取り組みたいという想いから「絆を育む」をテーマに、「復興応援 キリン絆プロジェクト」の活動を2011年から継続している。当初想定していた3年間の活動期間は2014年6月をもって経過したが、復興の現状を踏まえ、未来につながる絆を育むことを目指し、今後も「復興応援 キリン絆プロジェクト」の活動を継続していく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(公社) 日本フィランソロピー協会、(公社) 日本財団、(公財) 日本サッカー協会 等				

会社名	クオール(株)				52
事例名	子どもたちの職業体験プログラム提供				
概要	次世代を担う子どもたち(小学生)のための職業体験施設及び教育プログラムを提供(被災地である仙台市、いわき市にてスチューデント・シティに模擬薬局を出展)した。				
活動のねらい	被災地における未来の薬剤師を排出と医療の継続につなげ、中期的な産業復興を目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益社団法人ジュニア・アチーブメント日本				

会社名	(株)クボタ				53
事例名	宮城県農業高校「SUN! SUN! そば」プロジェクトを支援				
概要	仙台空港近くの農地に紅白2色の花を咲かせる蕎麦を植え分け、地上絵を作る。仙台空港に離着陸する飛行機の機窓からそれを見つけてもらうことで、仙台・名取周辺に注目してもらい、地域を活気づかせようとする取り組みである。収穫した蕎麦は生徒が打って、地域の仮設住宅で暮らす住民の方々との交流会などに利用されている。クボタは蕎麦栽培の支援や、仮設住宅でのイベントへの協力などでサポートしている。				
活動のねらい	被災時の校舎が仙台空港近くにあったことから、宮城県農業高校の生徒たちが自分たちの手で地元を活気づかせようと取り組んでいる。蕎麦の栽培を軸に、その場所を空から見える観光スポットとして活気づかせたり、AI技術を利用して被災した町の様子を後世に語り継げる仕組み作りを残そうとしている。元々、様々な接点のあった同校との関係もあり、同プロジェクトをサポートさせていただいている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県農業高校				

会社名	(株)クラレ				54
事例名	東日本大震災ふくしま子ども寄附金への支援				
概要	同基金に対し、当社の社内イベント時に有志から500円/人を集め寄附している。2011年に開始、継続中である。				
活動のねらい	震災孤児・遺児の将来につながる取り組みになるよう支援している。毎年1回実施することを目標にしている。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	東日本大震災ふくしまこども寄附金				

会社名	(株)クレハ				55
事例名	食と農の復興支援				
概要	プロジェクトを実施した 2011～2014 年の間、合計 104 百万円の寄付を行った。				
活動のねらい	被災地域の食と農の復興支援を目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先	東北大学、福島大学、岩手県立大学				

会社名	グンゼ(株)				56
事例名	NPO、NGO への寄付				
概要	南三陸の養殖業を推進するプロジェクトを支援する。				
活動のねらい	東北の漁業を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	WWF ジャパン				

会社名	(株)群馬銀行				57
事例名	東邦銀行との ATM 提携				
概要	平日 8:45 から 18:00 までの間、東邦銀行のお客さまが当行の ATM をご利用になる場合、及び当行のお客さまが東邦銀行の ATM をご利用になる場合の ATM 利用手数料を無料とし、それ以外のお取扱い時間内における ATM 利用手数料は 108 円（税込み）に引き下げる。				
活動のねらい	東日本大震災の影響により、福島県から群馬県へ避難されている東邦銀行のお客さまへの利便性向上を図る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014 年度の取り組み			2015 年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(株) 東邦銀行				

会社名	KDDI(株)				58
事例名	社長直轄組織「復興支援室」による復興支援活動				
概要	東北出身者を中心に構成された復興支援室の室員は、復興庁や各自治体（2014 年度は、宮城県仙台市役所、宮城県気仙沼市役所、宮城県東松島市役所、岩手県釜石市役所）に出向し、自治体や地域の皆さまなど各ステークホルダーさまと一体となって、新しい街づくりを進めている。				
活動のねらい	KDDI は 2012 年 7 月より、東日本大震災・復興支援活動の一層の強化を目的に「復興支援室」を社長直轄組織として立ち上げた。被災地が抱えるさまざまな課題（医療、教育、防災、生活支援等）に KDDI が持つ豊富な ICT 利活用の経験・ノウハウを提供することが目的である。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	自治体への出向	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014 年度の取り組み			2015 年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	復興庁及び被災地における自治体等				

会社名	(株)ケーヒン				59
事例名	ビーチクリーン活動				
概要	本田技研工業（株）による機材提供などのバックアップと宮城県内のホンダ車販社及び地域市町村の支援を頂きつつ、弊社からはボランティアを募り活動に参加し、海水浴場のクリーン化を図る。				
活動のねらい	被災地域の海水浴場のクリーン化を図り、外部からのお客様にきていただき、町の活性化・復興に繋げる。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	地域市町村・本田技研工業				

会社名	(株)建設技術研究所				60
事例名	地域貢献活動				
概要	イベント等への協賛、寄付の他、地域活動（花植え、枝切）等に参加している。				
活動のねらい	地域に喜ばれる企業活動を目的に、地域コミュニティの回復をテーマに地域貢献活動を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	都市計画家協会、釜石よいさ実行委員会、日本赤十字社				

会社名	国際航業ホールディングス(株)				61
事例名	被災地の復興推移把握のための航空写真撮影				
概要	被災地上空から航空機による写真撮影を行い、撮影成果を行政機関へ提供する。				
活動のねらい	被災地の復興状況を俯瞰的に把握できる航空写真を定期的に行政機関へ提供することによって、復興の一助とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	航空写真撮影	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	写真の提供
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	被災地の行政機関				

会社名	国際石油開発帝石(株)				62
事例名	グローバルコンパクト・ジャパンネットワークコレクティブアクションへの参加				
概要	防潮林育成に向けた苗木作り、植樹の取り組みに参加している。				
活動のねらい	宮城県亘理町におけるグリーンベルト（防潮林）育成および周辺地域整備による地域の活性化を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	グローバルコンパクト・ジャパンネットワーク				

会社名	小島プレス工業(株)				63
事例名	不要となった設備の寄付				
概要	自社で不要となっている設備の寄付を実施した。				
活動のねらい	東北地方の産業の活性化につながる活動に少しでも貢献したいとの考えのもと実施した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先					

会社名	ユニカミノルタ(株)				64
事例名	宮城県亘理町グリーンベルトプロジェクト				
概要	2013年度より本プロジェクトに参加している。社員から募ったボランティアが、他社ボランティアとともに継続的に現地での苗木作りや残存防潮林の整備を行う。会社としても、インターネットを使った公募、交通費や宿泊費などの参加費の負担、ストック休暇の活用を認めるなど、より多くの社員が参加するような支援を行う。2014年度は全8回計25名の社員が本プロジェクトに参加した。				
活動のねらい	亘理町沿岸部の防潮林再生プロジェクトは、農地と防潮林との一体改を含む、宮城県亘理町震災復興計画事業のひとつである。「暮らしやすさ」と「亘理らしさ」があふれる、豊かな緑地と・辺の創・を指しており、町が主体となって多様な・々の参画を得ながら、復興のシンボルとなる森作りを行っている。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	一般社団法人グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク（GC-JN）				

会社名	小林製業(株)				65
事例名	貞山運河の桜植樹プロジェクト				
概要	既に宮城県に桜の植樹費用として5,000万円を寄附済みである。毎年、社員のボランティアを派遣し、宮城県と合同で桜の植樹祭を開催している（3月下旬）。				
活動のねらい	震災復興のシンボルとして、貞山運河に桜並木を作り、仙台の新名所とすることで県民の心のケアと観光客の誘致につなげる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県土木部				

会社名	(株)小松製作所				66
事例名	女性の建設現場への進出支援				
概要	コマツ教習所宮城センターでは建機やフォークリフトの資格取得の為の女性専用コースを開催している。希望者には託児無料サービス提供もある。講習修了後はより実践的な技量習得の為の実践訓練メニューも用意している。また女性の建設現場進出に一番の懸念事項として挙げられるのが現場トイレである。その環境を改善するためコマツレンタルがトイレメーカーと共同で安全・清潔・快適な女性用トイレを開発し市場へレンタルを開始した。				
活動のねらい	人手不足が著しい建設業界に女性を勧誘・受入・育成することで「建設業界の人材確保」と「女性の社会進出」の両立を図ることを目指す。特に被災三県（岩手、宮城、福島）を中心に活動し、復興支援の一助となることを目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	コマツグループ（コマツ建機販売、コマツ教習所、コマツレンタル）	

会社名	コムシスホールディングス(株)				67
事例名	被災地産品の購入				
概要	全社イベントにおける物産購入、社内備品の被災地企業からの購入を目指す。				
活動のねらい	被災地の物産を積極的に購入することで、被災地の産業再生と雇用の創出を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
			●		
寄付・連携先					

(3) さ行

会社名	サッポロホールディングス(株)				68
事例名	「恵比寿麦酒祭り」				
概要	以下の取り組みを実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・東北の食材を使った料理の提供 ・仙台市で開催される「SENDAI光のページェント」PR ・「東北の次世代を担う人材育成」を支援テーマとし、生ビールの売り上げ全額を被災地の放課後学校「コラボ・スクール」へ寄付 ・東北各地の自治体にステージの場を提供することにより、観光、および、物産のアピールを実施。 				
活動のねらい	サッポロホールディングスの本社所在地である恵比寿ガーデンプレイスでは、CSRの取組みの一つとして、社員の手づくりによる「恵比寿麦酒祭り」を2009年より毎年実施している。2011年の震災以降は本イベントの開催目的に「東北復興支援」を加え、東北自治体のPRステージ、被災地の食材を使った料理提供や、生ビールの売上全額を被災地の教育支援へ寄付する等、ご来場者と共に支援の連鎖を生む仕組みを取り入れている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	自治体のPRの場を提供	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人カタリバ、東北自治体				

会社名	(株)サニーサイドアップ				69
事例名	Rockcorps				
概要	東日本大震災の復興を支援する数々のボランティア団体と連携を図りつつ、多数のボランティアプログラムを策定した。一方、活動支援企業とアーティストの協力を仰ぎながら、感動的なライブコンサートの計画実施を進め、ボランティア参加者を招待したライブを2014年9月6日に実施した。その模様をテレビや新聞等、さまざまなメディアで紹介してもらい、広域層への活動認知を働きかけた。				
活動のねらい	4時間以上の社会貢献活動に従事すると一流アーティストが出演するライブコンサートに無料で参加できるという仕組みにより、社会貢献活動を自分事にして、より広い層に渡るその恒常的な普及を推進する。活動内容を東日本大震災からの復興を目指す地域でのボランティアに絞り込むことで、復興への一助へと役立てたい。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	自治体のPRの場を提供	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	一流アーティストが出演するライブコンサートへの無料招待
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島県				

会社名	サノフィ(株)				70
事例名	La Maison プロジェクトの企画運営				
概要	毎年3月に復興支援募金を行っている。2014年は団体ボランティアを計7回実施し、56人が参加した。具体的には、女川町や石巻市仮設住宅での健康支援、大槌町でのお祭り支援等を行った。また経済復興支援を目的に1泊2日の福島応援ツアーを行ったほか、営業の全体会議や川越事業所での東北物産展、全社員向けWEB物産展を実施し、424,622円を売り上げた。				
活動のねらい	2011年4月より、継続的に復興支援活動を行っている。2014年は、経済復興支援、コミュニティ支援、勤務地のできる支援を主眼に、社員が主体的に企画運営する「La Maison プロジェクト」の協力を得て、団体ボランティア活動、仮設住宅入居者支援活動、東北応援ツアー、東北物産展を実施した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(一社)ピースボート災害ボランティアセンター、南三陸町ボランティアセンター、NPO法人遠野まごころネット、NPOワンダーアートプロダクション				

会社名	三機工業(株)				71
事例名	久慈地域平成27年度「低炭素・循環・自然共生」地域創生実現プラン策定事業				
概要	①専門分科会への社員が参加している。 ②地域復興マッチング「結の場」で、被災企業が抱えている自らの努力や既存制度の活用のみでは解決できない様々な問題を解決するにあたって、大手企業等の有する豊富な経営資源を活用できるよう、両者が対話する。				
活動のねらい	①久慈地域(久慈市、洋野町、野田村、普代村)における創生プランのうちエコエネルギーエリアへの技術支援をする。②復興庁が進める東日本大震災での被災企業と民間大手の支援企業とが対話することでひとつでも多くの復興支援に役立てていくことがねらいである。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	①久慈地域創生実現プラン策定協議会②地域復興マッチング「結の場」				

会社名	サンデンホールディングス(株)				72
事例名	復興の森づくりと森の学校プロジェクト支援				
概要	東松島市の自然を活かした高台の森の中に、里山の集落のような教室が点在するような学校の建設を目指す「復興の森づくりと森の学校プロジェクト支援」を支援する。				
活動のねらい	・震災の被害にあった地域の自然を取り戻す ・学校の建設				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	アフアンの森				
会社名	サントリーホールディングス(株)				73
事例名	水産高校奨学金の支給(2012年より)				
概要	2012年度より5年間、返還義務のない奨学金を継続支給する。2014年度までにのべ2000名に年間30万円の奨学金を給付した。				
活動のねらい	未来の漁業の担い手となる水産高校7校の被災した生徒を対象に返還義務のない奨学金給付を実施し、子供たちへの支援を図る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					
会社名	(株)三陽商会				74
事例名	のぼり旗の寄贈				
概要	プロジェクト フクシマが主催するフェスティバルフクシマで使用するのぼり旗を福島県にある自社工場サンヨーインダストリーのスタッフと本社スタッフで縫製して寄贈した。				
活動のねらい	自社工場がある福島県の復興を工場スタッフ及び、本社スタッフで支援する事でコミュニティの絆を深める。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	イベント支援	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	Project Fukushima				

会社名	JSR(株)				75
事例名	仮設住宅屋根への遮熱塗料施工				
概要	気仙沼市大島の仮設住宅の屋根に弊社製遮熱塗料「SIFCLEAR(シフクリア)」を施工した。これにより、直射日光による室内温度上昇を抑えて夏場の暑さを和らげる効果があり、仮設住宅での生活環境改善に貢献している。				
活動のねらい	自社製品を用いた本業を通じた復興支援を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	仮設住宅の屋根に遮熱塗料を施工	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					
会社名	JXホールディングス(株)				76
事例名	社員ボランティア活動の実施、JX-ENEOS童話賞作品集「童話の花束」寄贈				
概要	・仮設住宅、幼稚園のアートリノベーション、童話の読み聞かせなど、社員ボランティア活動を2014年度4回開催した。2015年度はこれまで1回実施している。 ・「童話の花束」(一般応募優秀作品集)を被災地の小中学校・社会福祉施設などに寄贈した。				
活動のねらい	「X(みらい)を担う子どもたちへの支援」と位置付け、被災地の子どもたちを元気づけるボランティア活動を実施している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					
会社名	JFEホールディングス(株)				77
事例名	JFEスチール株式会社による鉄鋼スラグの寄付				
概要	東日本大震災によって港湾機能が損なわれた岩手県岩泉町の小本港の早期復旧のため、水砕スラグ製品を寄付している。				
活動のねらい	土木・セメント用途に有効活用できる鉄鋼スラグを、被災地の港湾機能復旧に役立ててもらうため。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	岩手県岩泉町				

会社名	(株)ジェイテクト				78
事例名	『STINGS バレーボール教室』と『被災地支援チャリティキャラバン』				
概要	バレーボール教室は高校生100名が参加し宮城県気仙沼市にて開催した。『被災地支援チャリティキャラバン』は国内全事業場で食堂・自動販売機の支援メニューを選択すると支援金となる仕組み（マッチングギフト）で実施し最終的に260万円の支援金を集めた。支援金はバレーボール教室参加の10チームそれぞれに現金19万円と、7万円相当のバレーボール用品を贈呈した。 2015年度も継続して実施中である。				
活動のねらい	震災前からバレーボール部が宮城県気仙沼市の高校生バレーボール部と交流を持っていた縁で、宮城県高体連本吉支部（気仙沼市・南三陸町）と連携しバレーボール教室を実施している。また、2013年度からは新規で社員全員参加プロジェクト『被災地支援チャリティキャラバン』を企画している。これはバレーボール教室で現地のニーズを確認し、宮城県気仙沼市の青少年育成の為に贈呈することをめざすもので、2015年度も継続して実施中である。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県気仙沼市、宮城県高体連（本吉支部）				

会社名	J. フロント リテイリング(株)				79
事例名	岩手・宮城・福島3県の子ども育英寄金への寄付活動				
概要	毎年3・9月に大丸、松坂屋百貨店において、東日本大震災復興キャンペーンとして、チャリティピンバッジを販売し、その収益金の一部を、震災で親を失ったなどで十分な教育が受けられない子ども達への育英寄金として寄付している。				
活動のねらい	震災で親を失ったなどで十分な教育が受けられない子ども達への育英寄金として寄付し、次世代を担う子ども達の教育に役立てる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県 各県の子ども育英寄金	

会社名	(株)資生堂				80
事例名	椿の里・大船渡 プロジェクト				
概要	椿の産業化を行う上で最優先課題である実の収穫量を増やすための活動として、大船渡市や地元企業、団体等と連携し、樹齢30年の椿40本を植樹しました。また、大船渡の椿の認知向上を目的に、地元の椿に関連した以下の商品2品を発売した。①大船渡の三面椿の香り成分を配合し、リラックス効果のあるフレグランス「資生堂 リラクシングナイトミスト」 ②地元の椿油を原材料とした「資生堂パーラー 気仙椿ドレッシング」				
活動のねらい	2013年度から資生堂のシンボルである「椿」を市の花としている岩手県の気仙地区を復興支援活動における重点エリアと定め、新しい街づくりをサポートする活動を開始した。「椿」で観光の活性化と椿油を新たな産業として育てようとしている大船渡市の後押しをすべく、地域行政や地元企業、地域社会と連携し、当社のリソースを活用してサポートを行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	社会福祉法人 大洋会				

会社名	シチズンホールディングス(株)				81
事例名	NPO法人 ARTS for HOPE への支援				
概要	以下の取り組みを実施した。 ・外部クリック募金による寄付(2011~12年) ・グループ従業員による寄付(2012年) ・シチズンホールディングスによる活動全般に対する寄付(2012~2014年)				
活動のねらい	シチズンホールディングスは「市民に愛され市民に貢献する」との企業理念のもと、震災直後より継続して被災地の子ども達にアートプログラムを届ける活動をしている ARTS for HOPE への支援を行っている。被災者の心に寄り添い2021年までの10年計画で継続的な活動を目指している NPO を継続して支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人 ARTS for HOPE				

会社名	(株)島津製作所				82
事例名	東北復興応援～ココカラ支援～				
概要	年2回程度、当社労働組合と支援団体が連携して社内で物産展を開催している。当グループは営業許可と販売にあたっての支援を行っている。多くの従業員が購入を通じて支援を行っている。				
活動のねらい	東北物産の購入を通じて、被災者を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	ふんばろう東日本プロジェクト				

会社名	清水建設(株)				83
事例名	小学生対象木工教室(宮城県南三陸町)				
概要	2012年度より継続した取り組みとして、宮城県南三陸町の小学生を対象とした木工教室を2014年8月に2回開催した。教室には、同町内の5校から参加し、大学生35名を交えてファイルホルダーや物入を製作した。2015年度も継続して実施する予定である。				
活動のねらい	木製品を製作することを通じて木に親しみ、環境や建設に対する理解と興味を深めてもらうとともに、被災地の小学生により元気になってほしいというねらいで活動している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	シャープ(株)				84
事例名	被災地の福祉施設製品の購買促進				
概要	上記「活動のねらい」を趣旨に、全国の主要事業所において、被災地の福祉施設製品の販売を定期的に販売する。				
活動のねらい	被災地における障がい者の自立支援として実施。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				●	⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO 法人トゥギャザー				

会社名	(株)商船三井				85
事例名	客船にっぽん丸への被災地市民無料招待・船上での市長との対話会実施				
概要	9/14-15にかけて実施するにっぽん丸「宮古ワンナイトクルーズ」に、15～20名の宮古市在住の若者を無料で招待。招待する若者には、クルーズ出港前ににっぽん丸船内での宮古市長との船上対話会に出席してもらう。対話会では、各参加者の思う宮古市の魅力を発表した後、そうした魅力をどう市外にPRしていくかを話し合う。				
活動のねらい	今年開港400年を迎える宮古港にて行われる記念事業に合わせ、当社グループ運航客船「にっぽん丸」が同港に寄港する。復興への祈願を込めた同事業をより一層盛り上げることで、宮古の若者に市長と同市の魅力を語る場を提供することによる若者のエンパワーメントを狙いとす。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
				●	
寄付・連携先	宮古市				

会社名	(株)荘内銀行				86
事例名	公益信託荘内銀行ふるさと創造基金を通じた助成				
概要	基金を通じて被災地支援活動を行う団体へ助成を行った。 2014年度 8件 2015年度 5件 ・万里の松原に親しむ会（仙台市の海岸林再生に関する協定を締結し、植栽などを実施。） ・南陽市立梨郷小学校（生徒が栽培した野菜を塩釜市寒風沢島へ届ける。） 他				
活動のねらい	新たな「地方の時代」への対応として、県内各地域において地域の特性を活かした自主的・主体的な地域づくりが活発に展開されることが期待されている。当行ではその流れを受け、豊かで潤いのある地域社会づくりを支援するために「公益信託荘内銀行ふるさと創造基金」を設立した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	助成
				●	⋮

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	NPO法人、学校、団体等	

会社名	昭和電工(株)				87
事例名	「子ども化学実験教室 in ふくしま」への出展				
概要	2014年6月14日～15日に「福島市子どもの夢を育む施設こむこむ」にて「夢・化学-21」委員会主催で「子ども化学実験教室 in ふくしま」が開催された。当社は「生分解性プラスチックでマスコットをつくろう」という実験を出展し、社員がボランティアで参加した。				
活動のねらい	実験体験を通して、身近にある“化学のフング”を体感し、「面白い!」「楽しい!」と実感していただくことで、少しでも“化学”に親近感を持っていただくこと。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人日本化学工業協会				

会社名	新東工業(株)				88
事例名	物品収集ボランティア				
概要	物品収集ボランティアを実施した。				
活動のねらい	ボランティア活動を通じ被災地を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	新日鐵住金(株)				89
事例名	製鉄副産物(スラグ)を用い、津波堆積物を建設資材として有効活用できるカルスピン®工法の開発				
概要	岩手県釜石市での災害廃棄物処理事業に本格採用(大成JVより受託)され、2013年3月より行っている20万t規模の津波堆積物の再生処理は完了。改質した津波堆積物は、釜石市の整備工事(グリーンベルト堤体材料、競技場等の地盤かさ上げ材料)に有効利用されているところ。				

活動のねらい	東日本大震災の津波により陸上に大量に打ち上げられ堆積した津波堆積物を建設資材として利用可能な良質土に再生する本工法により、分別がれきを減らすことによる処分費の削減が期待される。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県釜石市での災害廃棄物処理事業				

会社名	(株)THINKフィットネス				90
事例名	スクール発表会におけるチャリティイベントの開催				
概要	ゴールドジムスクール発表会においてチャリティイベントを実施した。				
活動のねらい	子供たちの心のケア、あしなが育英会奨学金制度の特別措置を目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東日本大地震津波遺児募金				

会社名	住友化学(株)				91
事例名	東日本大震災復興支援・オイスカ海岸林再生プロジェクト				
概要	2007年度から社員から寄付を募り、集まった金額と同額を会社が拠出（マッチング）してオイスカの「植林活動（「住友化学の森」「子どもの森計画」、「東日本大震災復興・海岸林再生プロジェクト」）」に活用させていただいている。 2015年度からは、実際に社員を派遣し、ボランティア活動に参加している。				
活動のねらい	社員の社会貢献に対する意識を喚起・醸成することを目的に、労働組合と協働で「マッチングギフト制度」による社員参加型の社会貢献活動を実施している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		環境
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●		

実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益) オイスカ				
会社名	住友ゴム工業(株)				92
事例名	住友ゴム CSR 基金を通じた助成				
概要	震災避難してきた人への物資支援や地元とも交流支援などを実施している当該団体へ住友ゴム CSR 基金からの助成を実施している。2015年度は、上記以外の災害支援を行う4団体に助成を行っている。				
活動のねらい	住友ゴム CSR 基金は、地域社会における問題や地球環境問題等の解決に向けた社内外のさまざまな活動を支援・促進することを通じて持続可能な社会の実現に貢献し、社会から信用される企業グループの実現を目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	福島県地産品販売支援	
		●	●		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 法人表郷ボランティアネットワーク				
会社名	住友商事(株)				93
事例名	住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム				
概要	2012年度から5年間に亘り、年間総額1億円程度の助成を行う。「活動・研究助成」と「インターンシップ奨励プログラム」より構成され、「活動・研究助成」では、ユースから成るチーム/サークル/グループ、あるいはユースが活動の中心となるNPO等が取り組む活動や研究を支援している。一方「インターンシップ奨励プログラム」では、被災地で活動するNPO等でのユースのインターン活動を支援している。				
活動のねらい	東日本大震災で被災された方々の生活再建を通じた地域再生プロセスにユース世代の参加を促し、地域再生を息長く支援するとともに、今後、被災地および日本の将来を担っていくユース世代が活動を通じて大きく成長していくことを期待している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●	●			
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 法人 市民社会創造ファンド				
会社名	住友生命保険(相)				94
事例名	未来を強くする子育てプロジェクト「震災復興応援特別賞」				

概要	震災後の子どもの居場所、遊び場づくりに取組む団体等に支援を実施した。				
活動のねらい	当社が行っている「未来を強くする子育てプロジェクト」の子育て支援活動の表彰の中で「震災復興応援特別賞」を設けており、東日本大震災の被災者の支援、復興のために子育て支援活動を行う個人・団体への表彰を行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	住友電気工業(株)				95
事例名	マッチングギフトの実施、マルシェの開催				
概要	社員から寄付を募りマッチングギフトを行い、日本赤十字社への寄付を通じて被災地を支援している。そのほか、本支社、製作所にて東日本大震災復興支援のためのマルシェを半年ごとに開催し、本社では住友化学と合同で開催する等、幅広く取り組んでいる。				
活動のねらい	当社では東日本大震災復興のための支援を継続して実施すべきと考えており、社員に対して周知徹底できる場で活動している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	住友理工(株)				96
事例名	あったか切符プロジェクト				
概要	宮城県南三陸町の仮設住宅に入居している高齢者（65歳以上）を対象に、地元の社会起業家が提供する「宅配弁当」「ストレスケア」のサービスを受けることができる切符（引換券）を配布した。従業員の定額給与控除寄付（住友理工あったか基金）と会社のマッチングギフトが支援の資金となっている。				
活動のねらい	被災地の仮設住宅に住む高齢者の生活の向上と現地で復興に取り組む人々の支援を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO法人 市民フォーラム 21・NPOセンター				

会社名	住友林業(株)				97
事例名	宮城県東松島市との復興まちづくりに関する協定				
概要	住友林業と宮城県東松島市は、2012年7月に「復興まちづくりにおける連携と協力に関する協定」を締結した。各種公共施設の木造・木質化や木質バイオマス関連事業における燃料調達及び燃焼技術など、住友林業グループの総合力を活かし、木と住まいに関して当社がこれまでの事業経験で培ってきた知見やノウハウを提供し、東松島市と連携・協力しながら同市が今後推進する「木化都市」実現への取り組みをサポートしていく。				
活動のねらい	東松島市が進める「環境未来都市構想」の具体案として、木を軸としたエネルギー事業等、新たな産業の創出と、文化的で魅力的なまちなみを目指す「木化都市」の実現など、木質資源を活用する新たなまちづくりを支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先	東松島市、(社) 東松島みらいとし機構 HOPE、北原国際病院、C.W.Nicol氏				

会社名	スリーエム ジャパン(株)				98
事例名	東北未来創造イニシアティブへの社員出向				
概要	2013年7月から経済同友会に社員1名を出向している。社員は経済同友会から大船渡市に派遣されて、大船渡市復興の鍵となる計画の具現化を推進するために、復興をけん引するリーダー人材育成のための人材育成道場の運営と復興計画具現化のスタッフとして活動する。				
活動のねらい	被災地の復興と未来創造の鍵を握る『人づくり』を『地域のクロスセクター連携』と『全国の民間有志の協働』により実現し、日本全体のロールモデルとなりうる『街づくり・産業づくり』に寄与せんとするプロジェクトである。東北の復興のみならず日本全体のロールモデルとなり得るようなリーダー人材の育成、街づくり、産業イノベーションの実現を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	経済同友会、大船渡市	

会社名	積水ハウス(株)				99
事例名	総合職入社の新入社員による被災地復興支援活動				
概要	被災者に震災体験を語っていただいた上で、仮設住宅の清掃、仮設住宅入居者とのコミュニケーション（お茶っこ）を図っている。活動を終えて宿泊施設に戻ってからは、当日の振り返りと翌日の活動内容についてレクチャーを受け、どのように取り組めばより被災者の皆様のお力になれるかを考える作戦会議（グループワーク）を行っている。				
活動のねらい	2012年より総合職入社の新入社員（4年間で1,763人）が被災地復興支援活動に取り組んでいる。被災地ニーズに基づく支援とともに、企業理念「人間愛」や行動規範に基づく相手本位の考え方・行動を身につけ、住宅事業の意義について理解を深めることが目的である。住宅の第一義は「住まう方の生命・財産を守ること」であり、被災者の気持ちに寄り添うことは、社会人生活をスタートさせる上で大変重要であると考えている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 法人石巻復興支援ネットワーク				

会社名	(株)セブン&アイ・ホールディングス				100
事例名	東北かけはしプロジェクト				
概要	イトーヨーカドーをはじめとしたグループ各社の店舗で東北の商品を集めた販売会を開催するほか、各種イベントを実施している。各県の知事にもご参加いただくなど、行政と一体となったイベントで東北の魅力を伝えている。調達・販売を通じて、震災からの復興に取り組む東北の企業と、復興を支援したい消費者をつなぎながら、今後も生産地の復興を応援している。				
活動のねらい	福島県、宮城県、岩手県などの東北各県と協力し、東日本大震災で被災した企業や大手メーカーと連携し、復興支援企画「東北かけはしプロジェクト」を2011年11月から実施している。被災地への思いを風化させないように、年2~3回キャンペーンとして大きく打ち出すことで、東北の農業・水産業等の復興を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	全247企業				

会社名	(株)セレスポ				101
事例名	少年スポーツ団体への寄付				
概要	6月に岩手県を役員が訪問し、大船渡市、陸前高田市、釜石市の少年スポーツ3団体に対し、社員寄付に会社寄付を上乗せしたものを贈呈した。				
活動のねらい	岩手県内にて上記少年スポーツ3団体が地域で実施するスポーツ教室や交流イベントの運営を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県(大船渡市、陸前高田市、釜石市)少年スポーツ団体				

会社名	総合警備保障(株)				102
事例名	農産物購入				
概要	過去10回にわたり農産物購入を実施した。協力社員はのべ2,500人以上、先方からの要請があれば今後も協力していく。				
活動のねらい	福島県産の農作物を地元JAから購入することで、風評被害により他産地と比較して低価格傾向で推移している現状の改善に協力する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	農産物購入
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	JA福島				

会社名	双日(株)				103
事例名	双日復興支援教育基金を通じた奨学事業				
概要	双日復興支援教育基金を設立し(基金5億円)、2011年から5年間奨学生を募集し、1人あたり月額7万円、最長4年間の返済不要な奨学金を支給している。2011年度52名、2012年度37名、2013年度38名、2014年度は35名の大学生をそれぞれ採用、2015年度も39名採用手続き中。				
活動のねらい	双日グループの社会貢献活動において「人」、「教育」は重要なテーマである。復興を担う若者を支援するために、震災により経済的に学業継続が困難になった、或いは進学が困難になった若者に対し、卒業までの奨学金を支給する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	公益財団法人 日本国際教育支援協会				

会社名	ソニー(株)				104
事例名	"RESTART JAPAN 支援プロジェクト"の展開				
概要	主な活動として、被災地の学校での科学教育プログラム「ソニー・サイエンスプログラム」を実施するほか、災害などの非常時に子どもの心のケアを資格を必要とせずに行える「子どものためのサイコロジカル・ファースト・エイド(PFA)」の普及啓発活動を実施した。2015年度もこれらの活動を軸に、東日本大震災の被災者を含む子どもたちのケアを実施していく。				
活動のねらい	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとソニーは東日本大震災の復興支援、特に次世代を担う子どもたちの支援の一環として、「RESTART JAPAN ファンド」を設立し、被災地での子どもたちの保護とケア、教育、創造的活動を重点とした「RESTART JAPAN 支援プロジェクト」を展開している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン				

会社名	損害保険ジャパン日本興亜(株)				105
事例名	被災地 NPO への社員派遣プログラム				
概要	当社では、2012年度より本プログラムを実施しており、これまでに計23人の社員を派遣し、派遣先の団体スタッフとのコミュニケーションを重ねながら、課題解決のための支援を行った。本プログラムにより期待される効果は、①社会的課題の解決（NPO支援を通じた被災地の課題解決への貢献）、②派遣された社員自身の成長、③地域コミュニティ等を通じた当社認知度アップによるブランド向上である。				
活動のねらい	被災地復興支援が短期的なボランティアなどから中長期的な支援へと変化するなか、マネジメントスキルを持った企業人などによるサポートのニーズが高まってきている。本プログラムの目的は、①被災地復興に取り組むNPOのサポート、②サポート役として派遣された社員自身の成長である。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				⋮	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(一社) キャンナス東北、NPO 法人 ETIC.				

(4) た行

会社名	第一三共(株)				106
事例名	海岸林再生プロジェクトへの支援				
概要	寄付金拠出等の経済的支援に加え、当プロジェクトからの人的支援要請に応え、社員ボランティアによるクロマツを順調に成長させるための雑草除去、除伐、木片チップ寄せ、肥料散布など、クロマツの成長に合わせた支援を行っている。				
活動のねらい	失われた海岸林の再生により、飛砂、塩害、強風、高潮の被害を防止するとともに、被災地域の方々にクロマツの育成、保全を担っていただくことにより、雇用・収入確保面からの復興支援を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	名取市海岸林再生の会、公益財団法人オイスカ				

会社名	第一生命保険(株)				107
事例名	社員向けボランティアツアーの開催				
概要	2011年・2012年は、宮城県唐桑地区にて、養殖業の復興支援活動を実施し、累計140名の職員が参加した。2013年度は福島県にて新たな農業・産業創出を目指す「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」に賛同し63名が参加した。2014年度は、職員が自らの状況に応じて選択できるように、行程や期間が異なるツアーを3種類提供し、綿花収穫や農作業支援等の活動に53名が参加した。				
活動のねらい	被災地の失われた生活基盤の復旧・復興を目指し、社内公募した社員を現地に派遣してボランティア活動を行うツアーを2011年から実施している。2014年度からは、職員の自立的な参加を促すために、勤務時間外に行われるボランティアツアーを3種類提供した。現地視察や現地のかたとの交流があるプログラムであり、参加者が被災地の現状を自らの目で実感できるような内容にしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	かーちゃんのカプロジェクト(福島)、いわきおてんとSUN企業組合				

会社名	大成建設(株)				108
事例名	建設現場見学・体験会の実施				

概要	被災地域の小中学校の生徒に、現場見学や建設技術の体験研修等を実施した。				
活動のねらい	被災地域への復興支援				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	ダイダン(株)				109
事例名	東日本大震災被災地の震災孤児支援寄附				
概要	福島県、岩手県、宮城県にそれぞれに寄付を行う。				
活動のねらい	震災孤児の支援をねらいとする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島県、岩手県、宮城県				

会社名	大同生命保険(株)				110
事例名	ビッグハート・ネットワークによる寄付活動				
概要	ビッグハート・ネットワークによる東日本大震災の被災地支援は、被災地域の中小企業の復興支援を目的に平成24年度から行っており、平成27年6月までに、青森県・岩手県・宮城県・福島県の35自治体へ合計約5,039万円を寄付した。				
活動のねらい	法人会・納税協会会員からの紹介により、紹介先の会員に経営者大型総合保障制度（受託会社：大同生命保険株式会社、A I U損害保険株式会社）に加入いただいた場合、A I U損害保険株式会社協賛のもと、収益の一部を社会貢献支援として、自治体等に寄付する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	公益財団法人全国法人会連合会、公益財団法人納税協会連合会との連携のもと、被災地自治体の中から寄付先を選定	

会社名	大日本印刷(株)				111
事例名	社員食堂での「東北応援メニュー」提供と売上げ寄付による被災学校図書館の支援				
概要	全国の社員食堂で「東北応援メニュー」を提供し、その売上の5%に、会社がマッチングギフトを加えた額を被災した学校図書館の復旧と図書活動などの充実を支援する「学校図書館げんきプロジェクト」に寄付している。メニューの主な食材を被災地から購入することにより、寄付以外の支援にもつなげている。2011年度から始め、寄付総額は851万円となっている。				
活動のねらい	①被災地から遠く離れた拠点の社員も含め、多くの社員が継続的に寄付活動に参加できること、②当社に合った支援内容である事、③寄付による支援のみならず被災地食材の購入で経済的支援にもなること、といった点を活動のねらいとして続けている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	学校図書館げんきプロジェクト(活字文化推進会議、公益社団法人全国学校図書館協議会、公益財団法人文字・活字文化推進機構)				

会社名	大日本住友製菓(株)				112
事例名	福島子ども健康増進プログラム(ふくしまの子ども希望プロジェクト)への支援				
概要	石巻を中心に、震災の被害を受けた子供たちに対する居場所支援を行うTEDICの活動を支援している。支援事業の内容は、①学習支援(小学生向け)、②居場所支援(中学生向け)、③不登校支援(中高生向け)であり、主に学校などの公共機関と協力して、問題のある子供たちの発見、学校や公民館などを利用した場所の提供など、子供向けのセーフティネットの提供である。				
活動のねらい	被災地では震災からの時間経過とともに、多くの支援団体が撤退している。そのような中で、被災地に密着し活動を続ける団体に対する資金面での援助(寄付)を通して、被災地支援を行なう。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	任意団体TEDIC				

会社名	大豊工業(株)				113
事例名	オールトヨタ社会貢献連絡会 東日本大震災 被災地復興ボランティア活動				
概要	トヨタグループで共同展開する、産業復興のための農地整備や魚網の手入れ等のボランティア活動に社員参加を行う。				
活動のねらい	東日本大震災によって甚大な被害を受けた被災地・被災者に対し、トヨタグループ・関係会社の従業員が自主活動として復興支援活動を実施する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	(株)大和証券グループ本社				114
事例名	大和証券フェニックスジャパン・プログラム				
概要	「ダイワ・ニッポン応援ファンド Vol. 3-フェニックスジャパン-」からの信託報酬の一部を、日本NPOセンターの「東日本大震災現地NPO応援基金(特定助成)」を通じて、現地NPOへの継続助成している。第3期2014年度プログラム実績は助成数10件、助成総額3210万円である。				
活動のねらい	2012年に設置、年1回の公募で期間5年(当初予定)の継続プログラムで、東日本大震災の復興支援のための活動をするNPOが、被災者の生活政権等の支援を自力で安定的に供給することができるように組織基盤を強化すること(人材確保と育成)を目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	連携先/認定NPO 法人日本NPOセンター、市民社会創造ファンド				

会社名	大和ハウス工業(株)				115
事例名	復興公営住宅におけるコミュニティ支援				
概要	復興公営住宅の入居時にイベントを実施し、入居者や周辺住民に参加いただいた。イベントでは当社社員が餅まきや軽食を提供するなどコミュニティ形成に寄与した。				
活動のねらい	復興公営住宅への入居者同士、また入居者と周辺住民とのコミュニティを形成する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	復興公営住宅を建設した市町村				

会社名	(株)高島屋				116
事例名	東北製品の販売機会提供				
概要	東北地方の製品の販売機会を提供した。				
活動のねらい	販売機会提供を通じ、地域経済の復興に寄与する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				●	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	(株)タクマ				117
事例名	GCNJ 東日本大震災復興コレクティブアクションへの参加				
概要	2011年9月から行われている一般社団法人 国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) とメンバー企業による被災地支援のボランティア活動に社員が参加した際の年度参加費を会社が負担している。				
活動のねらい	一般社団法人 国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) とメンバー企業による被災地支援のボランティア活動に社員が参加した際の年度参加費を会社が負担することにより、社員の震災復興ボランティア活動を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	一般社団法人 国連グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCN J)	

会社名	武田薬品工業(株)				118
事例名	「日本を元気に・復興支援」による復興ステージにおける支援活動				
概要	一般医薬品のアリナミン類の収益の一部を積み立て、総額約31億円を拠出する活動を実施している。「いのち・くらし」「産業復興」「次世代育成」「政策提言」の4分野(12団体・13プログラム)を支援するとともに、プログラムの中には2020年までの長期にわたり支援活動を継続するものもある。				
活動のねらい	復興支援に役立てていただくことを目的にしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	主な提携先: 日本NPOセンター、経済同友会、米日カウンシル、日本再建イニシアティブ財団、中央共同募金会など				

会社名	(株)竹中工務店				119
事例名	子どもと築く復興まちづくり				
概要	子どもたちの成長支援を通じた復興まちづくりへの参画を目指すカリキュラムとして①冒険遊び場(子ども達の外遊び):ピクニック、伝統遊びの復活、農産物栽培など②こどものまち(子ども達の中遊び):復興祭り、子ども企画会議、職業体験など③まちづくり学習(学校教育):未来の教室づくり、未来のまちづくり、仮設住宅改善アイデア発表などのプログラムを地域のニーズに合わせて立案・展開している。(日本ユニセフ協会からの委託)				
活動のねらい	・被災地の復興には時間がかかることが予想される中で、子ども達に楽しくまちづくりを体験し、学習し、復興に参画してもらおう。これにより、多くの大人や仲間たちと成長し、子ども達が大人になったときには本格的に復興に携わってもらえるように、ふるさとへの愛着を育んでもらう。 ・復興に向けて頑張っている大人たちの姿を間近に見ることで、希望や困難に立ち向かう勇気に繋げる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	日本ユニセフ協会・山形大学(共同実施)、「子どものまち・いしのまき」実行委員会(寄付先)				

会社名	TANAKAホールディングス(株)				120
事例名	愛の絆 桜の植樹 135				
概要	1年目は宮城県亶理郡にて30本、2年目はボランティア員と一緒に宮城県仙台市にて30本の桜の苗木を植樹した。				
活動のねらい	東日本大震災以降、様々な支援活動を行ってきた。2013年度からは、避難の目安とするために、津波最高到達地点に桜並木を作るための植樹活動を継続的に行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人さくら並木ネットワーク				

会社名	(株)タムラ製作所				121
事例名	ラジオ製作体験プログラムの実施				
概要	2013年度は、被災地に所在する(株)タムラ製作所(福島県大沼郡会津美里町)が地元の小学校で出前授業の形でラジオ製作の指導を行った。2014年度は、(株)若柳タムラ製作所(宮城県栗原市)が東北職業能力開発大学校において開催された職業体験イベントに参加し、ラジオと金属探知機の製作体験を指導した。				
活動のねらい	被災地の小学生(高学年対象)に電気・電子の世界に興味を持ってもらうとともに、元気を取り戻してもらいたいというねらいで、「ラジオづくり」講座を開催する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	中外製薬(株)				122
事例名	「わわ新聞発行支援」				
概要	わわプロジェクトが発行する情報誌「わわ新聞」への、発行資金を援助する。				
活動のねらい	仮設住宅、みなし仮設住宅に入居されている方に対し、生活情報、復興関連情報を提供する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
		●			

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	わわプロジェクト				

会社名	(株)中国銀行				123
事例名	IPPO IPPO NIPPON プロジェクトへの支援				
概要	経済同友会が行う IPPO IPPO NIPPON プロジェクトの趣旨に賛同し、活動を支援した。				
活動のねらい	寄付を通じて被災地の復興に寄与する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	経済同友会				

会社名	千代田化工建設(株)				124
事例名	被災地復興支援ボランティア派遣				
概要	社員ボランティアを派遣した。				
活動のねらい	ボランティアを通じた被災地の復興支援を目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	釜石森林組合、NPO 法人吉里吉里国、(一社)おらが大槌夢広場、(一社)ユナイテッドグリーン				

会社名	帝人(株)				125
事例名	「岩沼みんなの家」の運営				

概要	<p>帝人グループのIT事業の中核を担うインフォコム（株）が同施設を運営し、地域と共に復興支援を継続しています。同施設は、毎週末の産直野菜販売会の他、書道教室、ネイルアート教室、サッカー指導者講習会、中・高校生勉強会、IT技術研究会や、インフォコム（株）主催の季節ごとの地域交流行事（収穫祭、芋煮会、クリスマス会、餅つき大会）など、地域住民が集い語り合うコミュニケーションの場として有効に活用されています。</p>				
活動のねらい	<p>岩沼市の農業復興支援活動とその復興支援継続の為の事業創出をしていく多目的施設「岩沼みんなの家」は、岩沼農業/玉浦農業の復興及び発展拠点、ITと農業や医療を融合した事業創出拠点、被災地の復興の様子を発信する情報拠点、地域の“みんな”が集うコミュニティ拠点として、被災地の復興支援活動とその活動継続に資する”本当に世の中の役に立つ”事業の創出を目指している。</p>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先					

会社名	(株)デサント				126
事例名	すこやかキッズ・スポーツ塾				
概要	<p>各地の学校を訪問し、オリンピックが塾長を務めて、質の高いスポーツ体験の機会を提供する。</p>				
活動のねらい	<p>子どもたちに体を動かす楽しさを体験してもらい、スポーツに親しむ習慣を身につけてもらう。</p>				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
			●		
寄付・連携先					

会社名	電気化学工業(株)				127
事例名	東日本大震災被災地支援プログラム				
概要	<p>東日本大震災の後、企業としての復旧復興に向けた社会的責任を果たす目的で2011年8月に制度化して現在も継続している。交通費・宿泊費・ヘルメットなどの備品準備を支援するほか、現地の状況や活動上の注意事項、心得などの情報提供を行っている。現地では農業や漁業の復興への手助けを強く求められており、現在も月1回の活動を継続している。これまでに開催回数53回、のべ427名の社員を派遣した。</p>				
活動のねらい	<p>被災地復興への従業員の思いを実現するために、企業として物心両面でボランティア活動を支援する制度を設けた。</p>				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	南三陸ボランティアセンター				

会社名	(株)デンソー				128
事例名	ベルマークを収集して被災地へ寄贈				
概要	デンソー社内でベルマークを収集し、被災地の小学校へ寄贈している（学校からベルマーク財団へ申請）。当活動は、2012年度より継続して実施しており、2014年度は、ベルマーク22万点を集めて、福島県いわき市立藤原小学校へワイヤレスアンプを、ベルマーク16万点を集めて宮城県石巻市立渡波小学校へ屋内用カーブミラーを寄贈することができた。また、単に集めるだけでなく、分別・集計の作業でも3,000人以上の社員の協力を得ることができた。				
活動のねらい	東日本大震災被災地の小学校に聞き込みを実施し、震災によって壊れた、もしくは津波によってながされてしまった学校備品を寄贈する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島県いわき市立藤原小学校、宮城県石巻市渡波小学校				

会社名	(株)電通				129
事例名	みちのく復興事業パートナーズ				
概要	NPO法人ETICが事務局を務める「みちのく復興事業パートナーズ」に企業6社と共に参画。2014年度からは、より地域の視点を持ち、団体・事業の継続を前提に取り組むリーダーと並走するプログラムを実施する（企業連携/弊社単独）。				
活動のねらい	震災から4年が経過し、自立した事業やコミュニティづくりを通して、被災地域の課題解決を目指す団体が出てきている。そうした東北のリーダーとともに、被災地内外の参考となる事例の成立を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先	ETIC.、みちのく復興事業パートナーズ				

会社名	(株)東海理化				130
事例名	トヨタグループ東日本大震災被災地復興支援活動				
概要	年8回程度、1回3泊4日前後、約10人グループで被災地復興支援ツアーを組み、各社で参加社員を募集する。支援内容や時期は、現地と綿密な調整で柔軟に決める。ツアー中には災害体験者との会話や見学会も入れ、宿泊や食事は現地施設をフル活用する。2011年度から毎年実施しており、ボランティア参加者は延べ約650名（2014年度は103名）である。				
活動のねらい	トヨタグループのスケールメリットと知名度を活かした長期継続的復興支援である。今後は撤去作業的な支援より住民との会話など心のケアや、地元産業の復興、地域の活気を取り戻すイベントの支援などに注力していく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●		●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	現地イベントへの協力	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	トヨタ自動車（株）およびトヨタグループ企業15社				

会社名	東京海上日動火災保険（株）				131
事例名	社員・代理店による被災地ボランティア活動				
概要	宮城県亘理町で進めている、防潮林再生と新たな街づくりを目指す「わたりグリーンプロジェクト」に、ボランティアを派遣。1泊2日のツアーの中で、津波で壊滅的な被害を受けた沿岸部の見学や、植林予定地の草刈り、防潮林となる苗木づくりの手伝いを実施している。2015年3月までに9回のツアーを実施し、延べ約130名のグループ会社を含む社員・代理店やその家族が参加した。				
活動のねらい	当社では、復興支援の意識を「風化させない」をコンセプトに、継続的な被災地支援を実施している。その一環として、復興支援の一助となる社員・代理店による被災地ボランティア活動を行うとともに、地元の方々との交流を通じて、被災地を知り、震災について考えることを目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	特定非営利活動法人わたりグリーンベルトプロジェクト	

会社名	東京急行電鉄(株)				132
事例名	「子どもたちに笑顔を！」プロジェクト				
概要	フランス料理の『三國清三シェフ』による食育授業、元全日本バレーボール選手大山加奈、美希姉妹他、Vリーグ選手によるバレーボール教室、日本全国から集まったシェフらが作った『三國レシピ』のハンバーグカレー給食を食べていただいた。過去8回実施しているが、どの回も大きな声で笑い、大きな声が響いていた。				
活動のねらい	食育授業、バレーボール授業、ランチ（給食）の提供を通じ、被災地の子供達に笑顔を取り戻してもらおうという目的で実施した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東京急行電鉄(株)、(株)東急ストア、東急バス(株)、(株)東急ホテルズ、(株)東急エージェンシー、(株)東急文化村、日本フランス料理技術組合、(公財)日本バレーボール協会、コカ・コーライーストジャパン(株)、(株)伊藤園、(一財)長谷川町子美術館、(株)大正クエスト(株)気仙沼商会、(一財)ユナイテッド・スポーツファンデーション、(株)美味と健康				

会社名	東京トヨペット(株)				133
事例名	東日本大震災復興支援ボランティア活動				
概要	被災地に社員を派遣、漁業支援や農業支援等を実施（当社独自実施：年5回、各回20名程度。グループ企業実施：年12回、各回5名程度）している。また、当社研修センターを、県外避難者が集会できる場所として提供している。				
活動のねらい	「困った人がいれば助ける」という、倫理観の醸成、会社へのロイヤリティ向上を目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	南三陸町社会福祉協議会、医療ネットワーク支援センター				

会社名	(株)東芝				134
事例名	東芝グループ新入社員によるボランティア活動				

概要	2015年4月、宮城県南三陸町および石巻市北上町で、2015年度の東芝グループ新入社員1013名が、被災地における漁業・林業の復興を支援した。作業内容は、牡蠣の養殖に使用するホタテの貝殻の選別、松くい虫被害で伐採した森の廃材を運び出した後の場所へのヒノキの苗の植樹等。2012年度から継続実施しており、参加新入社員数は、2012年度767名、2013年度784名、2014年度867名。				
活動のねらい	新入社員研修の一環として、東日本大震災の被災地に従業員を派遣し、支援活動や地元被災者と交流することで、企業としての社会貢献活動の重要性を実感し、将来に生かしてもらうことを目的に、2012年度の新入社員研修から実施している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	JFみやぎ、南三陸森林組合、南三陸ボランティアセンター				

会社名	東レ(株)				135
事例名	復興支援バレーボール教室				
概要	東レアローズ女子バレーボール部のメンバーが、岩手県陸前高田市にある岩手県立高田高校、宮古市立田老第一中学校、紫波町「オーガルベース」の4箇所で開催した。地元の中高生など延べ200人を超える参加者に対し、選手や指導者がバレーボールの技術や楽しさを伝えた。				
活動のねらい	東レアローズ男子バレーボール部及び女子バレーボール部は、長年にわたり社会貢献活動として全国各地でバレーボール教室を開催しているが、2011年度からは、スポーツで被災地を元気にすることを目的として、岩手県、宮城県、福島県など東北地域で教室を開催している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	岩手県紫波町、岩手県立高田高校、宮古市立田老第一中学校、花巻市立矢沢中学校				

会社名	戸田建設(株)				136
事例名	「ふくしまマルシェ」の開催				
概要	例年震災からの復興を祈念して、本社社屋において祈念行事を開催している。2014年度は、当社社屋内のスペースを提供して、福島県産品の特産物を販売する「ふくしまマルシェ」を開催した。当日は約250名の方々が訪れ、大盛況となった。				
活動のねらい	震災後の風評被害を受ける福島県の物品販売を支援するとともに、震災復興に対する社内の意識向上をはかる。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				●	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先					

会社名	凸版印刷(株)				137
事例名	被災地への復興人財派遣				
概要	宮城県仙台市と福島県福島市に、PRやプロモーション業務経験のある社員を各1名派遣している。社員は各自治体の職員として、仙台市の地下鉄東西線開業事業や、福島市のふくしまデスティネーションキャンペーンの業務、などを担当している。				
活動のねらい	①日本の抱える社会的課題解決（震災からの復興）への協力・貢献 ②自社の人財育成（自治体職員としての業務経験を通じて、地域の運営や活性化に関するノウハウを獲得する） 以上の2点を目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県仙台市、福島県福島市				

会社名	トヨタ自動車(株)				138
事例名	トヨタコミュニティコンサート				
概要	2014開催実績は、6月7日・8日北上フィルハーモニー（岩手県、来場者数600人）、6月15日仙台市民交響楽団（宮城県来場者数576人）、6月28日石巻市民交響楽団（宮城県、来場者数150人）、6月29日会津市民オーケストラ（福島県、来場者数170人）、11月1日奥州市民Z管弦楽団（岩手県、来場者数200人）、11月23日郡山市民オーケストラ（福島県、来場者数722人）、2月22日福島市民オーケストラ（福島県、来場者数1019人）である。				
活動のねらい	継続的かつ長期的な被災地支援の一つとして、「音楽による被災者の心のケア」を目的に芸術・文化活動を通じた復興活動を実施しています。その中で、トヨタコミュニティコンサートは、トヨタと販売店と地域のアマチュアオーケストラが協同で開催し、地域貢献活動です。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	公益社団法人日本アマチュアオーケストラ連盟				

会社名	トヨタ自動車東日本(株)				139
事例名	被災地復興支援ボランティア				
概要	トヨタグループ社会貢献活動連絡会に参加し、グループの一員として被災地復興支援活動に参画している。また工場を有する拠点において、被災地支援だけではなく清掃・緑化・人材育成活動等も実施している。				
活動のねらい	トヨタグループ被災地支援ボランティア活動に参画し、東北に拠点を置く企業として被災地復興支援活動の一翼を担う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	災害復興支援、文化芸術振興	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	南三陸町ボランティアセンター、岩手県気仙地区他				

会社名	(株)豊田自動織機				140
事例名	小学校訪問ミニコンサート				
概要	音楽の授業の一環として、学校の体育館や教室で行われ、一流の演奏家による生の演奏を目の前で聴く場を提供する。楽器の持つ音色や響き、演奏家の息づかいや想いを身体いっぱいに感じることで、感性を育み、心豊かな人間に成長してほしいという願いを込めて実施した。2014年9月18日のコンサートには、福島県から愛知県に避難している方々を招待する。				
活動のねらい	一流の演奏家による本物のクラシック音楽を聞いてもらうことで、子どもたちの豊かな感受性をはぐくみ、元気と笑顔を届ける。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO法人 子どもに音楽を				

会社名	豊田通商(株)				141
事例名	適応指導教室の運営支援				
概要	住田町が開設する「適応指導教室」の運営資金を寄付している。「適応指導教室」は、専任の指導員が上述のような心のケアや学習補助が必要な児童・生徒に適切な指導を行うもので、豊田通商労働組合が組合費の一部を拠出し、会社側が同額をマッチングさせて寄付することで、運営資金に充てていただいている。				
活動のねらい	岩手県の住田町は隣接する大船渡市、陸前高田市などの被災地から多くの避難者を受け入れている。震災後、心が癒えず不登校となる者、学習スペースが無く勉強に集中できる環境の無い者などが少なからず発生した。こうした被災児童・生徒の心のケアと教育環境を改善、学習に集中できる環境づくりを目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県気仙郡住田町				

会社名	トヨタ紡織(株)				142
事例名	酔仙酒造復興支援				
概要	トヨタ生産方式を取り入れた工場レイアウト、海外販売等をサポートしている。				
活動のねらい	トヨタ生産方式を取り入れた酒造りの提案。効率の良い生産を行い、真の復興を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				●	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	酔仙酒造				

会社名	鳥居薬品(株)				143
事例名	国土緑化推進機構への募金				
概要	年に1回(10月)、東日本大震災使途限定募金として募金を募り、会社の寄付金も合わせて国土緑化推進機構に募金を行っている。				
活動のねらい	東日本大震災で被災した地域の緑化推進を支援する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	森林保全	
			●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(公社) 国土緑化推進機構				

(5) な行

会社名	(株)ニコン				144
事例名	中学生フォトブックプロジェクト				
概要	このプロジェクトでは、ニコンから中学校へコンパクトデジタルカメラを寄贈、参加校はフォトブック制作に向けて作品づくりに取り組む。作品づくりのテーマはそれぞれの学校で設定し、生徒たちひとりひとりが、写真を撮り、選び、伝えたい思いを言葉にして作品づくりを行なう。ニコンでは、写真教室や作品展の開催支援なども行いながら、活動の集大成となるフォトブックを印刷して参加した生徒全員へ寄贈する。				
活動のねらい	ニコンが被災地域の中学校に写真による体験の場を提供する支援活動で、活動を通じて被災地域の中学生たちが、人々と思いを共有し、復興に向かって自分自身で力を出せるきっかけとなることを目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県・宮城県・福島県の中学校				

会社名	西松建設(株)				145
事例名	ひまわりプロジェクト				
概要	首都圏等で育てた「ひまわりの苗」を被災地に贈り、復興のシンボルとして被災者の方々と一緒に育てていく。復興地の環境緑化にも役立っている。				
活動のねらい	被災者の皆さんの「心の癒し」と、全国の支援ネットワークを構築する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	行政機関、公的教育機関、企業、NPO				

会社名	(株)ニチレイ				146
事例名	石巻・北上中学校での料理講習会				
概要	ニチレイフーズは、2011年度より継続して当該活動を実施している。4年目となる2014年度も、子どもたちでも簡単に作れる冷凍の生地を使ったオリジナルパンづくりを企画し、例年以上に多くの子どもたちにお集まりいただいた。パン以外にもスープやデザートを用意し、楽しく、おいしい講習会になった。今後も人と人をつなぐ食卓づくりのサポートを継続していく。				

活動のねらい	東日本大震災で被災し、仮設住宅での生活を余儀なくされている方々の懇親と、生活自立のきっかけづくりを目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	セカンドハーベストジャパン				
会社名	日産化学工業(株)				147
事例名	「東日本大震災みやぎこども育英募金」への寄付				
概要	東日本大震災みやぎこども育英募金への寄付を行った。				
活動のねらい	寄付を通じた次世代支援が目的である。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東日本大震災みやぎこども育英募金				
会社名	日産東京販売ホールディングス(株)				148
事例名	売上金の一部の寄付				
概要	グループ内でキャンペーンを実施し、売上金の一部を継続的に寄付している。				
活動のねらい	寄付という形で支援の継続を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	日清紡ホールディングス(株)				149
事例名	被災地復興支援金の拠出				
概要	義援金を拠出した。				
活動のねらい	寄付を通じて被災地の復興を後押しする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	日本アイ・ピー・エム(株)				150
事例名	IBM インパクト・グランツ「プロジェクトマネジメント・ワークショップ」				
概要	プロジェクト・マネジメントを行う弊社社員の専門家が、プロジェクト管理手法の研修を提供する1日のワークショップを2014年11月、12月、2015年7月に仙台で実施した。ワークショップでは合計11の組織・団体に、実際に手がけているプロジェクトを持って参加いただいた。ワークショップ参加を通じて、プロジェクトの明確な目標を再認識できる、組織の中で共通言語を持つことができる、リスク、進捗を可視化できると評価いただいている。				
活動のねらい	東北復興支援を現地で行っている地元の団体・組織に対して、人材育成支援として、「プロジェクトマネジメント・ワークショップ」の提供を行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	●
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東北復興支援を現地で行っている現地の11組織・団体				

会社名	(株)日本アクセス				151
事例名	ミールリングスプロジェクト～食の環を広げよう、ニッポン。～				
概要	当社のPB商品の一部に復興支援ロゴマーク(ミールリングスのロゴマーク)を掲載し、商品売上の一部を被災地へ寄付する取組である。2014年度は357万円を東北3県に寄付した。				
活動のねらい	東日本大震災の復興に向け「食」を通じた継続的な支援活動をプロジェクト化し、被災地の早期復興と食の産業振興に寄与する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	岩手県・宮城県・福島県				

会社名	日本アムウェイ合同会社				152
事例名	被災地コミュニティ再建のサポート				
概要	被災地コミュニティハウス建設及び地域活動支援を行った。				
活動のねらい	被災地コミュニティ再建をサポートする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	日本アムウェイ One by One 財団、被災地地方自治体、NPO/NGO				

会社名	日本ガイシ(株)				153
事例名	労働組合が「福島ひまわり里親プロジェクト」に参加				
概要	プロジェクトからひまわりの種子を買って育て、再び採種する「里親」を社内で募集した。日本ガイシから42人の社員が参加し、現在、ひまわりの花が見ごろを迎えている。2013年度は、里親が送り返した種子が福島県内の16,000ヶ所で開花し、採れた種が、ひまわり油となって福島の復興のために活用されている。また、同プロジェクトが販売する被災地応援グッズを25人の社員が購入した。				
活動のねらい	ひまわりの種を通じた、全国と福島の学校同士や、学校と地域との交流を通じ教育を後押しする。また、震災と原発事故の影響で仕事が激減した障がい者通所施設へ、ひまわりの種のバック詰めなどの依頼で仕事を創出する。さらに、全国各地から福島県へのひまわり見学ツアーなど観光振興に貢献する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
		●
寄付・連携先	NPO チームふくしま	

会社名	日本軽金属ホールディングス(株)				154
事例名	桃・柿育英会への協賛				
概要	日軽金グループの日軽産業(株)において、2011年3月に東日本を襲った大震災で、保護者の方を突然失った多くの孤児や遺児たちへ「桃・柿育英会」を通じて、10年間にわたって育英資金を寄付していく。				
活動のねらい	次世代育成、教育支援を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	桃・柿育英会				

会社名	日本航空(株)				155
事例名	JAL笑顔の贈り物プロジェクト				
概要	この活動は、2013年から継続している。毎年、宮城県と岩手県から、親御さんを失くされたお子さまとその保護者の方を3泊4日の沖縄旅行に招待し、観光に加え、航空教室も開催している。また、旅行には、JALグループから募集した、社員がボランティアで同行している。経費は、社員からの募金と同額の会社からのマッチングで賄っている。				
活動のねらい	東北支援の一環で、被災地で心に傷を受けた、お子さまとご家族へ旅という非日常を経験していただくことで、笑顔を取り戻していただくことを狙いとされている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	(株)日本政策投資銀行				156
事例名	人材育成道場でのプログラム実施				
概要	東北未来創造イニシアティブが実施する人材育成道場において「数字で語る会社経営と事業計画」をテーマに、講話及びワークショップ(架空旅館の経営改善策を題材とする教材開発・提供)を開催している。対象は気仙沼・南三陸・大船渡・陸前高田・住田・釜石の経営者等				

	で、第Ⅰ期～第Ⅲ期を実施してきた。参加塾生は累計で約110名を数える。気仙沼での第Ⅳ期も2015年8月開講し、今後も継続実施を予定している。				
活動のねらい	「東北未来創造イニシアティブ」が目指す被災地の復興と未来創造の鍵を握る人づくりを、有志のパートナーとの協働により実現する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東北未来創造イニシアティブ				

会社名	日本生命保険(相)				157
事例名	被災地域の子ども向け人形劇・クラシックコンサートの開催				
概要	当社が設立したニッセイ文化振興財団は、毎年、人形劇とクラシックコンサートを岩手県・宮城県・福島県の避難所や小学校等で開催している。「ズッコケ3人組」「アリスのクラシックコンサート」といった子どもが馴染みやすい演目を上演しており、平成26年度末時点で、27公演・1万名以上を招待した。				
活動のねらい	被災地域の子どもたちに元気と笑顔を取り戻してほしいと願い、震災以降継続的に実施している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県、岩手県、福島県の子どもたち				

会社名	日本たばこ産業(株)				158
事例名	東日本大震災復興支援 JTNPO 応援プロジェクト				
概要	認定特定非営利活動法人日本NPOセンターの東日本大震災現地NPO応援基金（特定助成）により助成事業を募集する。募集は年4回行い、年間20件程度の事業に対し、1件あたり300～500万円を助成している。				
活動のねらい	東日本大震災により被災した岩手県・宮城県・福島県の復興・再生・活性化の一助となることを目指し、被災地の人々の多様な期待や希望に応じてきた民間非営利組織がより安定的に活動が行えるよう、支援・応援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	認定特定非営利活動法人日本NPOセンター				

会社名	日本通運(株)				159
事例名	経団連自然保護協議会 東北復興支援プロジェクト中の浜 2015年春のイベント				
概要	2014年5月に、経団連自然保護協議会が実施する、岩手県宮古市の震災メモリアルパーク中の浜復興ふれあいの森における植樹活動に参加した。森の整備作業、道路の清掃活動や草刈りの実施と、地元小学校の環境・復興教育のサポート、一般市民参加のウォークイベントに参加・協力を行った。活動には、趣旨に賛同し毎年社員2-3名が参加している。				
活動のねらい	震災で傷んだ東北の自然環境や生態系の回復、地域の再生支援が目的である。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	経団連自然保護協議会				

会社名	日本電気(株)				160
事例名	NECグループ"Tomoni"プロジェクト				
概要	以下の取り組みを行っている。 ①従来から継続しておこなってきた社会貢献プログラムを活用し、発展させた支援として、NECキッズやNEC盲導犬キャラバン、NECプロボノイニシアティブを復興支援のために実施している。 ②社員が実際に被災地へ行って、ボランティア活動をおこなう「社員参加型の支援（NEC Make-a-Difference Drive）」を中心とした活動がある。がれき撤去やテント市（福興市）の支援、農地再生（ハーブガーデン作り）等を行う。				
活動のねらい	NECのリソース（従業員、モノ・サービス、資金、情報等）を活用して、1日も早い被災地の復興を目指すとともに、参加した従業員自身が新しい自分を発見し、また「One NEC」としてのグループの「輪」やチームワークによる結束力と社会志向が高い企業マインドを育てることを目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	ロッツ(株)、一般社団法人東松島みらいとし機構、一般社団法人南三陸町観光協会、南三陸復興市実行委員会、NGO エル・システム・ジャパン、公益財団法人ベルマーク教育助成財団	

会社名	日本電信電話(株)				161
事例名	Green with Team NTT～緑の真珠 海岸林再生プロジェクト～				
概要	2012年3月に気仙沼大島北部の海岸沿いの山肌に植樹した1,006本の苗木の生長管理として、3年目となる2014年度は10月に首都圏や東北のグループ社員およびその家族、OBなど総勢61名が下草刈りを実施した。合わせて、復興支援活動として火災で被害を受けた遊歩道整備や、子どもたちを対象にした自然体験学習や星座観測会も実施した。				
活動のねらい	東日本大震災において、地震、津波、山火事により壊滅的被害を受けた気仙沼大島の海岸保安林再生に向け、植樹活動ならびにその後の生長管理(下草刈り、枝払い)を社員参加型で実施し、気仙沼大島の「環境保全・再生」をはじめ、「被災地復興」「生物多様性の保全」を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	環境保全	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	NPO法人 日本の森バイオマスネットワーク				

会社名	日本電設工業(株)				162
事例名	東北各地の鉄道電気設備の災害復旧対応				
概要	東北新幹線については、震災時に多くの電化柱が倒壊、破損したことから、安全運行を確保するため、電化柱の耐震対策工事を行っている。また、JR仙石線については、津波被害等を考慮し高台へのルート変更を行い、2015年5月に全線開通するとともに「仙石東北ライン」の新設で利便性も向上した。今後は、JR常磐線の一部不通区間において、各種電気通信設備の復旧工事に従事し、早期の運転再開を目指す。				
活動のねらい	当社では震災以降、東北新幹線および在来線不通区間の復旧工事に従事し、沿線住民や利用者の利便性向上のため、早期の運転再開を目指している。また、鉄道施設の耐震補強工事も進めており、お客様に安心して鉄道を利用していただけるよう安全性の向上に努めている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	鉄道電気設備の災害復旧工事	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	災害復旧工事
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東日本旅客鉄道株式会社				

会社名	日本道路(株)				163
事例名	岩手県、宮城県、福島県子ども寄付金				
概要	従業員から義援金を募り、会社から同額の義援金と合わせ、三県に育英資金として各150万円づつ寄付をした。				
活動のねらい	東日本大震災の継続的な支援のため、震災孤児、遺児支援のための義援金の寄付を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				

会社名	日本発条(株)				164
事例名	東日本大震災被災地への義援金				
概要	社内イベントでの募金活動を行った。				
活動のねらい	イベント参加者に被災地に対する理解を深めてもらう。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	募金	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	日本ハム(株)				165
事例名	福島に元気を届けよう!				
概要	福島県南相馬市寺内塚合応急仮設住宅において、以下の取り組みを実施した。 1) 現地の食材を利用したバーベキューの実施、仮設住宅近辺の美化活動、地域の方々との交流 2) 従業員を対象とした防災勉強会の実施				
活動のねらい	応急仮設住宅にお住いの被災者の皆さまへ食べる喜びを提供し、地域の活性化に貢献したいとの思いから実施した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	環境美化	
			●		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	なし				

会社名	日本郵船(株)				166
事例名	新入社員研修、東日本グリーン復興モニタリングプロジェクトへの参加、社員復興支援ボランティア				
概要	2011年度から2012年度は岩手県陸前高田市へボランティアチームを交代で派遣した。2013年度以降は緊急支援から復興支援に移行、自立支援を目的とし岩手県大槌町と大船渡市で新しい地産品の開発や漁業支援の活動を行った。2014年度からは岩手県大槌町で新入社員研修を実施し、アースウォッチジャパンの東日本グリーン復興モニタリングプロジェクトへ参加した。2015年度菜の花畑オーナー契約を締結した。				
活動のねらい	被災地の復興状況を認識するとともに、参加者（社員）の社会貢献活動への関心度を高める。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	地産品の生産育成	
	●	●	●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	一般社団法人ユナイテッドグリーン、アースウォッチジャパン、おらが大槌夢広場				

会社名	日本ユニシス(株)				167
事例名	岩手県上閉伊郡大槌町役場への社員の派遣及び協働事業の実施				
概要	以下の取り組みを実施した。 ・2012年4月から2名の技術者を大槌町役場に派遣し、ICT関連の業務のお手伝いをしている。 ・日本ユニシス実業団バドミントン部が、2014年8月に大槌町で次世代育成の一環として、子どもたち向けのバドミントン講習会を実施した。 ・日本ユニシスグループ社会貢献クラブ「ユニハート」から現地NPO等に寄付を実施。2014年7月に、寄付先団体が製作・取り扱いしている商品の社内販売会を実施した。				
活動のねらい	本業（ICTサービス）による支援、および日本ユニシスグループ社会貢献クラブ「ユニハート」を中心とした社員主体のボランティア活動による支援という2つの柱により、被災者・被災地復興に貢献する。同時に、社員が、企業理念に掲げる「社会の期待と要請に対する感性を磨く」ように活動することをねらいとしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	大槌町役場、NPO法人 hands、かたくり舎織姫の会	

会社名	ノバルティスファーマ(株)				168
事例名	社員による宮城県南三陸町および福島県南相馬市でのボランティア活動				
概要	南三陸町では2012年4月より、復興のためのボランティアセンターが役割を終え閉鎖になる2015年3月まで、月1回、社員の有志を募り、南三陸町で種々のボランティア活動を行い、全47回、延べ951名の社員が参加した。また、2014年7月からは、南相馬市でも毎月1回の社員有志によるボランティア活動を開始して継続している。				
活動のねらい	人手を要する漁業・農業復興関連作業や瓦礫撤去などへの継続的なサポートが、少しでも復興の助けになればと考えている。また、社員が被災地支援を考えるきっかけになることを期待している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県南三陸町および福島県南相馬市の災害復興ボランティアセンター				

会社名	(株)野村総合研究所				169
事例名	赤い羽根「災害ボランティア・NPO 活動サポート募金2」への寄付				
概要	NRIは、被災者支援のため、年に2回、海外現地法人を含めたNRIグループ社員に、「災害ボランティア・NPO活動サポート募金2」(ボラサポ2)への寄付を呼びかけています。2015年3月までに、東日本大震災被害に対する義援金およびボラサポ2への寄付は、総額で約1億9658万円になります。				
活動のねらい	被災現地や被災者の避難先で被災者への支援活動を行っている災害ボランティア・NPOへの支援を通じて、被災者の方々のお役にたつこと、ならびに、NRIグループ社員に対して、東日本大震災の被災者や被災地への関心を持ち続けてもらうことを目的としています。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(社福)中央共同募金会				

会社名	野村不動産ホールディングス(株)				170
事例名	社員からの古本寄贈をもとにした寄付の実施				
概要	社員に古本の寄贈を呼び掛け、これを換金のうえ、一般社団法人チャンス・フォー・チルドレンを通じ、被災地の子どもたちの塾や習い事の費用に活かしてもらった。				
活動のねらい	被災地の子どもたちの学校外教育費を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人チャンス・フォー・チルドレン				

会社名	野村ホールディングス(株)				171
事例名	被災地産品消費拡大キャンペーン				
概要	社内食堂やカフェテリアにて、被災地産品を使ったメニューの展開や、被災地産品(スイーツ等)の販売を行い、対象商品を社員が購入することで被災地への間接支援につなげた。				
活動のねらい	被災を風化させないため、また、被災地産品への風評被害から販路を回復させるため。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	被災3県の農家や漁業関係者、製造業者等				

(6) は行

会社名	パイオニア(株)				172
事例名	東日本大震災被災地応援活動カーナビ寄付				
概要	一般社団法人日本カーシェアリング協会へカーナビ (AVIC-MP55) 10 台の寄付を行う。被災地でのボランティア活動などに使用する車両に設置していただいている。				
活動のねらい	本業を通じた復興支援を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	一般社団法人 日本カーシェアリング協会				

会社名	(株)博報堂DYホールディングス				173
事例名	Web Bellmark などの支援活動				
概要	Web Bellmark 立ち上げ、ツールド三陸イベント実施、「みんなの防災手帳」制作展開、東日本大震災支援全国ネットワーク (JCN) とのクリエイティブ・広報・企画運営サポート、「東北未来創造イニシアチブ人材育成道場」ワークショップ開催などを行った。				
活動のねらい	社員の自主的な取り組みの推進サポート				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	パナソニック(株)				174
事例名	東北復興支援活動パナソニックのお店				
概要	パナソニックショップ店において環境教育を実施。具体的には弊社環境教育プログラムである「ハイブリットカー工作教室」「LEDランタン工作教室」を実施している。				
活動のねらい	地域に根ざし町の活性化に向け活動してきた「パナソニックの店」を拠点に被災地の子供たちへの支援活動を推進し、次代を担う子どもたちの育成に貢献する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	地域のパナソニックショップ店				

会社名	阪和興業(株)				175
事例名	東日本大震災関連イベントへの協賛				
概要	東日本大震災関連イベント「絆甲子園野球大会」「ベガス絆プロジェクト」へ協賛した。				
活動のねらい	イベントを通して、地域の復興に少しでも役に立てばと考えている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	BASFジャパン(株)				176
事例名	就学支援の寄付				
概要	BASFグループの従業員から寄せられた約50,000ユーロ（約700万円*1）を、BASFシュティフトゥング（慈善活動を目的としたドイツに拠点を置く財団）を通じて、日本ユネスコ協会連盟に寄付した。この寄付金は、岩手、宮城、福島の3県で、特に被害の大きかった地域の中学3年生を対象に支給され、約3年間の就学を支援することに繋がる。				
活動のねらい	東日本大震災で被災した子どもたちの就学を支援する「ユネスコ協会就学支援奨学金」へ寄付する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	公益社団法人日本ユネスコ協会連盟				
会社名	東日本旅客鉄道(株)			177	
事例名	地域支援産直市の開催				
概要	「地域再発見プロジェクト」と題し、上野駅及び秋葉原駅の地産品ショップ「のもの」にて岩手県、宮城県、福島県から集めた魅力的な商品を取り揃えて販売した。ショップでの販売だけでなく、観光PRブースを設置し、各種イベントの開催を通じて地域観光情報を発信した。				
活動のねらい	多くのお客さまが集まる場所の提供等を通じて、被災地復興に寄与する消費の拡大を目指した。また、被災地を含めた地域の魅力ある商品の掘り起こしや地域情報の発信により、観光流動の促進につなげることも目指した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				
会社名	日立化成(株)			178	
事例名	仮設住宅へのグリーンカーテンの設置				
概要	2011年から毎年、社員ボランティアを募り、浪江日立化成工業および浪江日本ブレーキの地元、福島県浪江町の方々が住んでいる福島市、二本松市や本宮市などの仮設住宅へ、グリーンカーテンを普及させる活動を行っている。2014年5月には、日立化成グループ社員が福島市内にある浪江町の仮設住宅にてゴーヤ苗を配布した。8月には、ゴーヤを使った料理教室を開催し、仮設住宅にお住まいの皆様とのコミュニケーションを図った。				
活動のねらい	東日本大震災や福島第一原発事故で避難されている方々が少しでも快適に夏を過ごしていただく。夏季の節電に効果があるほか、緑による癒しや、交流による心のケアなども狙っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	NPO法人緑のカーテン応援団、仮設住宅				
会社名	日立キャピタル(株)			179	
事例名	ESCO事業				

概要	日本の全国的な節電を支援するため、被災地域以外の節電支援機器は5%、それ以外のエコリース対象機器は3%としているが、被災地域に対するLED照明や空調機などの低炭素機器の総リース料は特別低減率10%としている。				
活動のねらい	低炭素機器の普及を特に被災地域で実施することで、より復興のスピードの向上と環境保全を両立するため。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	自治体および企業				

会社名	(株)日立国際電気				180
事例名	「千年希望の丘」植樹ボランティア活動への参加				
概要	第二回の2014年5月31日の植樹祭では、70,000本の苗木を植えるために全国から約7,000名が参加、うち、当社グループは秋田、仙台の拠点から家族を含め106名がボランティア参加した。第三回は2015年5月30日、全国から約5,000名、当社グループからは90名が参加している。				
活動のねらい	震災で生じた廃棄物を利用して造成した沿岸部の丘陵地（千年希望の丘）に植樹し、防災林を築くことを目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		植林による防災、生物多様性保全
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城県岩沼市				

会社名	(株)日立システムズ				181
事例名	石巻市雄勝湾海底清掃支援				
概要	ダイバーを中としたボランティア団体が実施する雄勝湾に沈んでいる流された瓦礫や市民の思い出の品を海から拾い上げる作業を手伝う。				
活動のねらい	当社と関係が深い宮城県漁業協同組合様が抱えている課題（漁場に沈む瓦礫の撤去）について作業支援することで、被災地の復興を支援するとともに社員の震災復興意識を高める。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	雄勝湾漁協を支援する会				

会社名	(株)日立製作所				182
事例名	社会貢献イブニング講座におけるチャリティ上映および被災地産品販売会開催				
概要	2015年3月5日、被災地の聴覚障がい者への取材を基に制作されたドキュメンタリー「架け橋 きこえなかった3.11」のチャリティ上映（参加費500円/人）を行い、今村彩子監督より、災害時の情報格差をテーマに講演いただいた。3月9日には、復興支援活動に従事するNPO法人3団体を招き、被災地産の有機野菜や加工品、福祉施設による菓子等の社内販売会を行い、約200名が来場、約19万円の売上があった。				
活動のねらい	長期的な支援を必要とする被災地の現状を認識するとともに、震災を通じて浮き彫りになった社会課題を共有し、復興・課題解決のために企業あるいは個人として何ができるか考えることを目的に、日立グループ従業員を対象とした「社会貢献イブニング講座」を開催した。併せて、現地で活動する非営利団体の活動紹介と物品購入による支援を兼ねた、被災地産物品の社内販売会「買って社会貢献！」を同時期に連動する形で開催した。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●	●	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●				
寄付・連携先	（一社）宮城県聴覚障害者協会、NPO法人ACE、NPO法人難民を助ける会、NPO法人福島県有機農業ネットワーク（ふくしまオルガン堂）				

会社名	(株)日立ハイテクノロジーズ				183
事例名	理科授業の実施				
概要	自社製品である卓上型電子顕微鏡を活用した理科授業を実施する。具体的には、光学顕微鏡との違い、倍率による見え方の違いを体験する。さらに、使用用途の具体例、電子顕微鏡が思いのほか身近な存在であることなどを学ぶ。				
活動のねらい	小学校での通常の授業では体験できない電子顕微鏡による高倍率の試料観察を実施することで、「知っているものの知らない世界」を体験し、理科への興味を深める。都心部でもなかなか体験できない装置実習を通じて、被災地の小学生を少しでも元気にして将来への希望へとつなげることに貢献する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	福島県内の小学校4校	

会社名	ヒューリック(株)				184
事例名	あしなが育英会への継続的寄付活動				
概要	2011年6月よりあしなが育英会に対して会社から毎月50万円、そして各役員と参加を希望する従業員から月々一定額の寄付を継続的に行っている。開始から2014年12月までの寄付金総額は、会社・個人合わせて3111万5000円にのぼる。				
活動のねらい	東日本大震災によって被害を受けた、将来を担う子どもたちの生活及び就学を支援していきたいと考え、寄付活動を続けている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	あしなが育英会				

会社名	華為技術日本(株)				185
事例名	チャリティ・リレー・マラソンへの協力				
概要	ファーウェイ・ジャパンは協賛金を提供するとともに、マラソンに役立つ自社製品やグッズの提供を行い、マラソン当日には社員ボランティアが参加して活動を支援する。				
活動のねらい	チャリティ・リレー・マラソンは未来を担う自律的な子どもたちを育成することを目的とし、「ふるさとを元気にしたい!」という思いの東北の中学生と東京の中学生が協力して行うイベントである。被災地の生徒は地元の課題発掘と解決方法を検討し、東京の生徒はその支援のための募金活動を実施する。募金で集まった寄付金は東北の中学生の「熟議」を経て自らの手による被災地の問題解決に使われる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(公社)日本フィランソロピー協会				

会社名	(株)ファミリーマート				186
事例名	ベルマークを店舗・食品製造委託工場・本社で回収し、被災地小学校に寄贈				

概要	ベルマークを全国の被災地支援参加店舗より各地域の担当スーパーバイザーが回収する。池袋本部及び食品製造委託工場で回収されたものと合わせて、ファミリーマートの東北地区事務所へ送付し、そこから対象小学校へ寄贈している。年約2回程寄贈しており、寄贈学校側から子どもたちの教育活動に役立つ用具、又は学校生活に便利な備品等購入に充てることで役立てられている。				
活動のねらい	ベルマーク運動に参加しているファミリーマート独自の取組みとして、店舗で回収しているベルマークを東日本大震災により甚大な被害を受けた被災地の学校へ寄贈することによって、被災地の子どもたちの支援へつなげる。時間の経過と共に、震災の記憶が薄れていく中、ファミリーマートの企業姿勢として一過性ではなく継続的に被災地を応援し続ける。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東北地方の小学校・公益財団法人ベルマーク教育助成財団				

会社名	フィリップ モリス ジャパン(株)				187
事例名	Doorway to smiles いしのまき カフェ「 」(かぎかっこ)				
概要	2011年6月、日本財団と協同で、東日本大震災における被災地支援の一環として、被災地の高校生のための自立支援プロジェクト「Doorway to Smiles」を立ち上げた。いしのまきカフェは一般公募で選ばれた、石巻とその周辺の高校生たちが、カフェの運営体制やメニューの考案、内装、接客、広報活動に至るまで、全ての過程に関わり、カフェの運営を担う。カフェは2012年11月3日に石巻市役所の1階にオープンし、現在も高校生たちが地元の人たちの憩いの場となるようなカフェの運営に奮闘しています（週末限定）。				
活動のねらい	自立支援プロジェクト「Doorway to Smiles」の1つである「いしのまきカフェ『 』(かぎかっこ)」は地元高校生たちが社会的スキルを身につけ、地元コミュニティの活性化に貢献し、そして将来的に地元の復興を担って行けるような人材育成を目指している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	日本財団				

会社名	(株)フジクラ				188
事例名	①災害支援ボランティア活動、②福島へ行こうキャンペーン				
概要	①被災地ボランティアへの参加、被災地視察、②福島へ行こう！キャンペーンの実施、③グループ挙げての被災地のパネル掲載、防災訓練等の実施を行った。				
活動のねらい	長期化する福島原発事故からの復興、風評被害に苦しんでいることへの支援を行う。また、被災地を常に意識することでいつ来るかわからない巨大災害への備えを怠らないようにする。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東京商工会議所				

会社名	不二製油(株)				189
事例名	みちのく未来基金への寄付				
概要	みちのく未来基金に対し、2012～2016年の5年間で、年100万円、計500万円の寄付を行う。				
活動のねらい	震災で親を亡くした子どもたちが「大学および専門教育への進学」をするまで長期にサポートしていくことによって、東北の地の復興を支えていく人材を育成することに寄付する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益財団法人 みちのく未来基金				

会社名	(株)フジタ				190
事例名	山元町ふれあい産業祭り				
概要	①高所作業車試乗体験②手づくり品（手提げ袋、Tシャツ）の販売協力③イベント補助等、交流の場を提供した。①では被災者のみなさんや集まった方たちに建設業を身近に感じていただき、②・③については、つながり作りをメインに「にぎわい」創出の一助とした。				
活動のねらい	山元町・商工会が開催する復興支援事業に協賛、地域の「にぎわい」を創出し、町の復興と再生を町内外へ発信する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		

寄付・連携先	山元町、互理山元商工会
--------	-------------

会社名	富士通(株)				191
事例名	新入社員による復興支援活動				
概要	約450名の新入社員が10数のグループに分かれ陸前高田市に赴き、漁業・農業などに関する支援活動を行うと共に、現地の方々から講話を頂戴する。被災地の被害・復興の現実を身をもって学ぶと共に、困難な課題に挑戦する意思・行動力の重要性等を学ぶことが期待できる。				
活動のねらい	地球と社会に貢献する人材の育成を目的に、営業・SE 部門の新入社員が被災地に赴き復興支援活動を行う研修を実施している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	陸前高田市				

会社名	(株)フジテレビジョン				192
事例名	ずっとおうえんプロジェクト				
概要	紙芝居や体操を盛り込んだ食育イベントや、キャリア教育の一環としてテレビの仕事やアナウンサーによるスピーチ能力向上のための出前授業プログラム「あなせん」を被災地で行っている。(2014年度は14ヶ所で1,600人を対象に実施)				
活動のねらい	未だ震災の影響が残る被災地の人々を途切れなく支援するために出前授業やイベントを開催している。テレビが得意とするエンターテインメントとコミュニケーション能力を活かして、主に子どもたち(未就学～高校生)を対象に実施しており、キャリア教育目的と娯楽の提供をめざしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

会社名	富士電機(株)				193
事例名	福島県食材購入支援				
概要	福島県の農作物や加工品を、①販売会実施や工場祭などで販売、②社内イベントで景品や贈答品に使用、③工場内食堂やイベントで出される料理の食材にする、という方法などにより、2013～14年度に国内17拠点に展開、購入金額が約400万円となった。				

活動のねらい	一時的ではなく継続的な支援を目的に、いまだに風評被害に苦しんでいる福島県産食材の購入・活用の取り組みを2013年度より開始した。社員や家族、近隣の方々に福島県の食品を手に取り、食べてもらう機会を作り、福島県産食材の良さを伝えていく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	(株)ブリヂストン				194
事例名	東日本大震災復興支援被災地ボランティア				
概要	いわき近辺の太陽光発電施設の設置及びメンテナンス、オーガニックコットン畑での植え付けから収穫までの労力提供を行い、2014年の1～9月で11班180人が参加した。				
活動のねらい	いわきおてんとSUN企業組合は太陽光発電による自律・分散型エネルギー社会（コミュニティー単位での電気の自給自足）の拡がりを目指した活動と遊休農地でのオーガニックコットンの栽培を行っている。太陽光発電の部品メーカーであるブリヂストンも新しいモデルケースの1つとして、またスポーツウェアの材料供給元として支援している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
		●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	いわきおてんとSUN企業組合				

会社名	プリマハム(株)				195
事例名	香薫あらびきポークウインナー売上金の一部の寄付				
概要	2014年8月に実施した「香薫あらびきポークウインナー義援金キャンペーン」では、期間中の香薫あらびきポークウインナー生産実績に対し1パック2円にて算出した金額を寄付した。寄付実績は861万円にのぼる。				
活動のねらい	香薫あらびきポークウインナーの売上金の一部を岩手県(津波・震災孤児等支援寄付)、宮城県(東日本大震災みやぎこども育英募金)、福島県(東日本大震災ふくしまこども寄付金)に寄付することで、東日本大震災の被災地を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県、宮城県、福島県				

会社名	(株)北洋銀行				196
事例名	日本赤十字社への義援金送付				
概要	平成23年3月15日に義援金口座を開設した。平成27年3月31日までに総額538百万円の義援金を日本赤十字社にお送りした。				
活動のねらい	お客さまや社員からの義援金をとりまとめ、震災復興に寄与すること。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
	●				
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
					●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	日本赤十字社				

会社名	ボッシュ(株)				197
事例名	演奏会、クリスマスイベントの実施				
概要	隔年でドイツシュトゥットガルトより管弦楽団を招待し、東松島市にて演奏会を実施している。2014年は10月10～11日で開催した。さらに毎年12月初旬に、宮城県東松島市にて、弊社が2011年に寄贈したコンテナを保育所施設として利用している保育所を含む3つの保育所で、児童向けにクリスマスイベントを実施した。昨年は12月4日に実施し、児童292名に対し社長を含む総勢6名で対応した。本年も同時期に実施する予定である。				
活動のねらい	被災者の心のケアを図る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東松島市役所				

(7) まり

会社名	前田建設工業(株)				198
事例名	震災ボランティア活動				
概要	2014年度は「七夕まつりの準備手伝い」や「海岸林の再生PJへの参加」といった活動を計6回実施し、参加者数は73名となった。震災直後はガレキ拾いや道路の側溝清掃といった活動が中心でハードな作業が多かったものの、時間が経過するにつれ地域コミュニティの再生を目的にしたような作業が増えている。				
活動のねらい	東日本大震災の復興という社会的課題の解決に向けて、事業としてだけではなく、企業・個人としても取り組むことを目的に活動している。ボランティアでは現地で暮らす方々の要望を最優先して取り組む方針を掲げており、地元のNPO法人や小学校などを通じた活動を実施している。参加者の対象を社員だけではなく、社員の家族も含めることにより、一層取り組みやすい社内環境を整備している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	うごく七夕まつり・名取市海岸林再生PJ	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO法人(オイスカ、桜ライン311など)、現地団体(川原祭組)など				

会社名	松尾建設(株)				199
事例名	地域行事への参加、道路などの清掃活動				
概要	東北地区の復興工事の現場単位で、社員が地域主催の行事や清掃活動への参加、また工事周辺の道路を自主的に清掃するなどの活動を実施した。				
活動のねらい	地域社会へ貢献する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	宮城県他				

会社名	マツダ(株)				200
事例名	マツダ お店についてのアンケート ご回答1件につき50円を寄付				
概要	2011年8月から実施しており、2015年度も引き続き実施中である(2014年度までの寄付金額総額20,253,450円)。2011、12年度は、あしなが育英会「東北レインボーハウス」の建設費及び運営費に寄付した。このプログラム終了にともない寄付先を再検討し、2013、14年度は日本NPOセンター「東日本大震災現地NPO応援基金」に寄付した。				

活動のねらい	東日本大震災復興へ向けた支援として、マツダ国内販売店（一部の販売店除く）で、お車を購入されたお客さま、または整備・点検などを受けられたお客さまに、販売店の対応・サービスに対するご意見・ご要望をお聞きするウェブアンケートを行い、対象期間中のご回答 1 件につき 50 円を、マツダが東日本大震災の被災地復興支援を目的に活動している NPO や公益団体などへ寄付する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014 年度の取り組み		2015 年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	日本 NPO センター				

会社名	丸紅(株)				201
事例名	東日本大震災復興支援・丸紅グループボランティアプロジェクト				
概要	ボランティアセンターの依頼に基づき、農地整備・漁業支援・コミュニティ支援（神輿渡御）等を実施した。また、地元小学校におけるイベント（大きな白布に自由に絵を描いてもらうもの）も実施した。				
活動のねらい	被災地の復興を支援するとともに、社員の当事者意識・ボランティア精神の醸成を図る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014 年度の取り組み		2015 年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	七ヶ浜町復興支援ボランティアセンター				

会社名	ミサワホーム(株)				202
事例名	展示場来場者に応じた寄付				
概要	展示場に来場されたお客様 1 組につき 100 円を寄付する。				
活動のねらい	森と馬の暮らしを通じて被災沿岸地域の子供たちに笑顔と喜びを届ける活動（美馬森 JAPAN）、東北レインボーハウスの建設など親を亡くした子供たちの心のケアを実施（あしなが育英基金）へ賛同したことによる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(一社)美馬森 JAPAN、あしなが育英基金				

会社名	(株)みずほフィナンシャルグループ				203
事例名	<みずほ>の森プロジェクト				
概要	東日本大震災で被災した海岸防災林の再生に向け、福島県、いわき市、地元の山林所有組合と協定を締結し、2013年4月～2019年3月の6年間、定期的に社員ボランティアを派遣するプロジェクトである。活動の概要は以下のとおり。 2014年度：①植樹対象地隣接の海岸清掃活動ボランティア（2014年7月）、②第一回植樹ボランティア（2014年11月）。クロマツの苗木4,500本植樹 2015年度：①第二回植樹ボランティア（2015年5月）。クロマツの苗木4,500本植樹、②第三回植樹ボランティア（2015年10月予定）				
活動のねらい	クロマツの苗木の寄付と植樹ボランティアの派遣を通じ防災林再生をサポートするとともに、多くの社員が被災地域と直接関わる機会を設けることで、震災の記憶が風化することを抑制することを狙いとする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	福島県、いわき市、下大越共有山林組合				

会社名	三井化学(株)				204
事例名	ふしぎ探検隊				
概要	通常、当社事業所近隣で行っている、小学生に化学の楽しさと可能性を伝える化学実験教室「ふしぎ探検隊」の活動。普段離れて生活している子どもたちが集まれる機会の提供と、子どもたちが豊かな感性を持てる環境をつくる活動として継続して実施している。				
活動のねらい	被災地における三井化学の持続的震災支援活動のひとつとして実施している。社員が被災地の状況を知り、当社製品や技術を使用した実験通じて震災支援をすることで、社会貢献を体感すると同時にモチベーションアップにつなげる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	一般社団法人南三陸復興推進ネットワーク、認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパン	

会社名	三井住友海上火災保険(株)				205
事例名	被災地の子どもたちのためのJリーガーによるサッカースクールの開催				
概要	2013年度より毎年、日本プロサッカー選手会との共催で、宮城県南三陸町、気仙沼市の少年サッカー団を対象としたサッカースクールを開催している。社内でボランティア参加者を募集、当日の運営協力を行っている。				
活動のねらい	東日本大震災以降、小学校グラウンドへの仮設住宅建設や、バス通学を余儀なくされ、ストレスが蓄積している子どもたちに、現役Jリーガーと思切りサッカーができる機会を提供しストレス発散してもらおうとともに、そうした子どもたちの姿を見守る周囲の大人たちにも笑顔になっていただく。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●	●	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	一般社団法人 日本プロサッカー選手会				

会社名	三井住友トラスト・ホールディングス(株)				206
事例名	組合と連携した震災復興応援企画の実施				
概要	従業員組合協賛による年1回の震災復興応援企画を実施している。2014年度は、福島県いわき市の「ふくしまオーガニックコットンプロジェクト」に参画した。当グループ社員とその家族約50名が、塩害・風評被害に悩む農家支援のための休耕地活用策(綿花の有機栽培)について学ぶとともに、沿岸部被災地を視察した。また、NPO法人が制作するコットンドールを持ち帰って種から綿花を栽培、秋に収穫した綿花を同法人へ寄付し製品制作に貢献した。				
活動のねらい	当グループのCSR方針に沿ったテーマで東北の復興支援活動を継続的に実施することで、当グループのホスピタリティの対外的アピール、地域のステークホルダーに対する当社ブランドの浸透を図る。また、従業員組合とグループ社員・その家族が一体となって実地での活動に取り組むことで、グループ内融和と連携強化を図る。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO法人ザ・ピープル				

会社名	(株)三井住友フィナンシャルグループ				207
事例名	東日本大震災被災地支援ボランティア活動				
概要	三井住友銀行では2011年5月から役職員による被災地支援ボランティアを開始している。現在は主に仮設住宅訪問、海岸林再生の為の育苗等、宮城県で活動するNPO団体等と連携し、現地ニーズに即した活動を継続している。2014年度から三井住友フィナンシャルグループ全体の活動として展開、2015年6月までに26回実施、有志役職員約600名超が参加した。また夏期には役職員の家族も参加する活動も実施し、積極的な活動を継続している。				
活動のねらい	東日本大震災からの復興は東北地方のみならず日本全体に係る大きな課題であることから、役職員が実際に被災地に足を運び、変化する現地の状況・ニーズを把握する機会を設けることにより、職場に戻ってからの本業を通じた被災地復興に向けた取り組みに、更に注力することを期待している。また本活動を通じて役職員間の一体感の醸成を企図している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(一社) OPEN JAPAN、NPO法人スマイルシード、(一社) わたりグリーンベルトプログラム、NPO法人アース・ウォッチ・ジャパン				

会社名	三井製糖(株)				208
事例名	スプーン印の秋まつり				
概要	子ども向けにべっこうあめや綿あめの無料体験・配布を実施したり、ミニクッキングショーを開催した。				
活動のねらい	被災地支援の一環で現地を訪問し、食を通じて子どもたちを含む地元の方々とコミュニケーションを図る(震災を忘れず、被災地を応援していく)。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県大槌町、シーサイドタウン マスト、大槌町商業開発株式会社				

会社名	三井生命保険(株)				209
事例名	「緑の募金」を通じた苗木寄付				
概要	「緑の募金」を通じて、青森県、岩手県、宮城県、福島県、栃木県の学校・幼稚園・公園等に苗木を寄贈している。				
活動のねらい	当社では「緑・自然を守り、親から子へと美しい緑の街を伝えたい」という願いを込めて、昭和49年より「苗木プレゼント」を40年以上実施している。「苗木プレゼント」においても東日本大震災被災地の復興支援として、被災地にお住まいの方を優先的に対応してきた。				

	被災地の用地整備等が進み、これから街づくりが始まるなか、当社の「苗木プレゼント」の趣旨に合う「緑の募金」(東日本大震災復興事業)へ寄付を行っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地の学校へ苗木プレゼント	
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	公益社団法人 国土緑化推進機構				

会社名	三井物産(株)				210
事例名	宮城県女川町の中高生向け「英会話プロジェクト」				
概要	2014年4月より認定特定NPO法人カタリバとの協働により、カタリバが宮城県女川町で運営する放課後学校において、「キャリア学習授業」の講師ボランティアを実施するなどして、中学生向け「英会話プロジェクト」をサポートしている。				
活動のねらい	被災地の子どもたちへの教育活動を行う団体の取組を資金面で支援するとともに、当社社員が英語を通じた海外での仕事や留学経験を中学生に紹介することで、これからの東北を支える子ども世代の人材育成を支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	認定特定NPO法人カタリバ				

会社名	三井不動産(株)				211
事例名	東北の被災地を応援する情報発信・交流を目的とした常設拠点「わたす日本橋」開設				
概要	日本橋周辺のオフィスワーカーや来街者を対象に、1・2階には地元の旬の食材を使用した料理の提供と、観光やイベント情報等を紹介するカフェを、3階には復興関連イベント等の開催を目的とした交流スペースを設け、各種の交流イベント等を開催するほか、定期的に南三陸町立志津川中学校の教室と当施設交流スペースをTV会議システムで繋ぎ、主に東京の大学生ボランティアを講師とした学習支援活動を実施している。				
活動のねらい	「南三陸町と日本橋に、人と未来に、心の架け橋を」の想いを端緒に、東日本大震災復興支援の一環として宮城県南三陸町をはじめとする東北の被災地を応援する情報発信・交流を目的とした常設拠点を2015年3月3日に開設した。南三陸町の方々とCSR研修等を通じ交流させて頂いた中で、当社がもつリソースを活かした、継続的な活動ができないかという、個々の社員の想いを実現させたプロジェクトである。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	学習支援実施・被災地産品活用
	●	●		●	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	NPO 法人キッズドア、一般社団法人ボランティアサポート				

会社名	(株)三越伊勢丹ホールディングス				212
事例名	「瓦礫を活かす森の長城プロジェクト」への参画				
概要	植樹はまず、東北の森で採取したどんぐりを植えてポット苗に育てた約 50,000 本（弊社はそのうち約 700 本）の苗を水につけるところから始めます。スコップで植樹地の土地を掘り起し、苗を植え、その苗の上に藁を敷き縄をかけて固定するまでを行います。この苗は 20 年後には高さ約 20m に育つ立派な森の防潮堤となります。				
活動のねらい	東日本大震災で被災した沿岸部に「10 年かけて「いのちを守る森」をつくります。この取り組みは、海岸沿いの南北 300 km にわたり、土地本来の広葉樹を植樹することで、命を守る森の防潮堤を築いていく取り組みになります。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	植樹活動による環境保護	
	●		●		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●			●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	(公財) 瓦礫を活かす森の長城プロジェクト				

会社名	三菱ガス化学(株)				213
事例名	被災文化財レスキュー活動				
概要	震災後より継続的に岩手県山田町にある「鯨と海の科学館」の被災文化財のレスキュー活動に協力している。平成 27 年 9 月には、館再開に向けて現地でのレスキュー活動に協力予定である。継続的な被災文化財のレスキュー活動を行ってきた「鯨と海の科学館」は今年中に再開見込みである。また、本件を初めとする被災文化財レスキューに関するこれまでの活動成果が評価され、2013 年 3 月には文化庁より感謝状を授与されている。				
活動のねらい	津波被害にあった文化財を RP システムで脱酸素保存し、カビやサビ、虫害被害の拡大を阻止する一次処理を行ったことに加え、一次処理した被災文化財を洗浄し、現場の収蔵庫に入れるための活動に協力する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先		

会社名	(株)三菱ケミカルホールディングス				214
事例名	東京へ行こう				
概要	2014年11月28日～11月30日に、東日本大震災の津波で甚大な被害を受けた岩手県釜石市と大槌町の小学生とその保護者（合計71名）を東京へ招待し、東京ディズニーランドや東京スカイツリーでの観光及び本社ビルでの科学実験教室を行った。				
活動のねらい	被災地の子どもたちにとってひと時の気分転換になるとともに、科学に対する興味・関心を養う一助になることをめざす。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	特定非営利活動法人グッドネーバース・ジャパン				

会社名	三菱地所(株)				215
事例名	Rebirth 東北フードプロジェクト				
概要	2011年から東京と仙台で5回のイベントを実施している。当社グループの経営資源を活かし、グループ会社と連携し、東日本大震災において大きな被害を受けた東北エリアの自立的な経済復興を支援している。2013年度第6弾からは、復興が遅れている宮城県石巻・気仙沼のブランド食材を使用し、丸の内シェフズクラブのシェフ、東北のシェフ、両地域の加工会社が共同で4種のオリジナル缶詰を開発。2015年度も継続し2種を開発予定である。				
活動のねらい	丸の内では食育活動を行なう丸の内シェフズクラブの「東北を応援したい」との想いをうけ2011年にスタートした。東北エリアと丸の内のシェフが手を結び、東北の食材を使用した新しいメニュー開発につなげることで、東北の食ブランドの再生に通じた復興支援を目指している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
			●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●	●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	有限会社マイティ千葉重（2013年度より）				

会社名	三菱自動車工業(株)				216
事例名	一般社団法人プロジェクト結コンソーシアム				
概要	以下のとおり、コンソーシアムの取り組みを支援した。 ・社員ボランティアを61名派遣した。 ・軽商用バン電気自動車2台、電気自動車から電気を取り出すMiEV power BOX1個を無償供与している。 ・グローバルな人材育成、文化の違いを学ぶ国際学習イベントに、外国籍社員を1名派遣した。 ・保護者の就業をサポートするための一次保育施設の活動資金寄付している。				
活動のねらい	被災した子どもたちの元気と笑顔を取り戻すため、学びと遊びの場の回復と被災地のコミュニティ復興を目指す(一社)プロジェクト結コンソーシアムを支援している。社員が被災地の方々と触れ合うことで復興に資するとともに、社員の成長に繋がると考え、一週間のボランティアに参加する社員を全面的にサポートしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	(一社)プロジェクト結コンソーシアム				

会社名	三菱重工業(株)				217
事例名	三菱重工みやぎふくしまミニフェンド				
概要	コミュニティ形成を図る活動、住民が主体あるいは雇用の機会につながる自立的復興のためのしごとづくりに関する活動を支援するため、一般財団法人地域創造基金みやぎ(現・公益財団法人地域創造基金さなぶり)と連携して、小額の助成を行う。2014年度は計22団体への支援を実施した。				
活動のねらい	被災地における「暮らしとつながり」に焦点をあて、仮設住宅にお住まいの方々同士、あるいは地域住民の方との繋がりづくりや、雇用の機会に繋がるしごとづくりに繋げる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益財団法人 地域創造基金さなぶり(22団体へ寄付)				

会社名	三菱商事(株)				218
事例名	(公財)三菱商事復興支援財団の取組み				
概要	三菱商事が行ってきた従来の支援活動を継承するとともに、被災地の経済復興に向けて、新たに、産業再生や雇用創出に寄与する取り組みを展開している。具体的には、地元金融機関				

	などと協働し、再建や新規事業の立ち上げを目指す事業者への出資や融資を実施している。2014年度からは福島県において新たな農業の6次産業化モデルを研究・開発しそのノウハウを被災地域の事業者へ広く伝達するプロジェクトを開始している。				
活動のねらい	多様化する被災地のニーズに対し、より柔軟かつ継続的な支援を展開していくことを目的に、公益財団法人 三菱商事復興支援財団を設立した。財団を通じ、産業復興・雇用創出支援を行い、被災地の復興の一助を担うことを狙いとする。福島県において新たな農業の6次産業化モデルを研究・開発しそのノウハウを被災地域の事業者へ広く伝達する果樹農業6次産業化プロジェクトを開始し、福島県に新たなビジネスモデルの確立を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●	●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	三菱食品(株)				219
事例名	東日本大震災被災児童自立支援プロジェクト「support our kids」				
概要	今年で3回目となるプログラムで、毎年7-8月の時期に東北のお得意先3社と協働で被災地の児童を対象に海外ホームステイさせる社会貢献活動（次世代育成）を実施している。初年度5名、翌年13名を参加させ、本年度は13名をホームステイさせる予定である。				
活動のねらい	東日本大震災被災児童自立支援であり、復興を担うリーダー作りと将来的には海外と日本の架け橋となる人材育成を目的としている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	次代の創造工房、SOK 事務局				

会社名	(株)三菱総合研究所				220
事例名	県外自主避難者等への情報支援事業				
概要	復興庁が NPO 等の団体を通じて実施している情報提供活動について、事業管理者として、NPO 等の選定・管理、関係機関との調整、事業の評価と次年度以降の自主避難者支援施策に向けた課題抽出と提案を実施している。				
活動のねらい	本事業は復興庁から受託し、福島県からの県外自主避難者に対し、帰還・移住の決断を促すことを目的とする。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
		●			

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
				●	⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	復興庁				

会社名	三菱電機(株)				221
事例名	プロジェクトD				
概要	どんぐりを採取する、苗木を育てる、海岸防災林として被災地に植樹する、海岸防災林の保全活動を実施する、というサイクルでの活動を計画している。2013年は当社郡山工場の従業員を中心に、地元の公園で2千個強、約10.5Kgのどんぐりを採取した。北は北海道から、南は沖縄まで累計1,391名の従業員が家庭でどんぐりを育てており、2016年以降は福島県での植樹、育林を計画している。				
活動のねらい	東日本大震災の津波で被害を受けた、岩手・宮城・福島等の広大な海岸林や緑地の回復を目的とした、緑の復興支援活動である。被災地で拾ったどんぐりから苗木を育て、被災地に植樹することで、海岸林などの森林を再生させ、被災地の豊かな生態系を蘇らせる支援を行う。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	緑の復興支援	
			●	⋮	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	その他形態
	●		●		⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	福島県、(公財)日本環境協会				

会社名	三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)				222
事例名	ソーシャルビジネス支援プログラム				
概要	約半年間にわたり、「被災地・子ども白書」の発行に向け、5名のプロボノメンバーがデータ分析に協力した。この結果を踏まえ、2月に当社会議室で共催セミナーを開催し、100名を超える来場者があった。また新聞やウェブ記事等、39件のメディアに内容を掲載していただいた。				
活動のねらい	ソーシャルビジネス支援プログラムは、社会課題の解決に取り組む事業者に資金支援及び人的支援（当社従業員によるプロボノ活動）を提供する制度である。その中で2014年度は、貧困家庭の児童生徒に学校外教育バウチャーを提供する事業を営むチャンス・フォー・チルドレンに対し、「被災地・子ども白書」の発行に向けた必要なデータの整理や分析のサポートを行った。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	⋮	
				⋮	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●		●		
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	●	その他形態
	●		●		⋮

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	
寄付・連携先	公益社団法人チャンス・フォー・チルドレン	

会社名	三菱レイヨン(株)				223
事例名	被災地小学生の東京招待				
概要	2014年11月29日(金)～11月30日(日)の3日間、岩手県釜石市と大槌町の小学生40名とその保護者31名を東京に招待し、東京ディズニーランドやスカイツリーでの観光及び当社ビルにて科学実験教室を行った。				
活動のねらい	三菱ケミカルホールディングスグループでは東北の復興支援活動として、特定非営利活動法人グッドネーバーズ・ジャパンの協力を得て、子供たちの心のケアを目的に、日常生活を離れた気分転換を体験していただくイベント「東京へ行こう」を開催している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
				●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	岩手県釜石市及び大槌町(寄付先)、グッドネーバーズ・ジャパン(提携先)				

会社名	明治安田生命保険(相)				224
事例名	あしながチャリティー&ウォーク				
概要	当社が独自に開催する「あしながMYウォーク」の実施、あしなが育英会が主催する「あしながPウォーク10」への参加を通じて、全国64カ所でチャリティーウォークを実施した。役員・家族等1.5万人が参加した。また、チャリティー寄付には同3.8万人が参加した。結果、約1670万円をあしなが育英会等を通じ、東日本大震災遺児支援を中心に寄付できた。				
活動のねらい	あしなが育英会のご協力のもと、全社共通の社会貢献活動として「あしながチャリティー&ウォーク」を全国各地で開催した。当社従業員等が参加するウォーキングとチャリティー募金を通じて親をなくした子どもたちの進学と心のケア支援を行なっている。とくに、東日本大震災被災遺児の心のケア支援を重視する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	あしなが育英会、被災地3県の被災遺児支援基金				

会社名	森トラスト(株)				225
事例名	自社施設を活用した地域復興への取り組み				
概要	被災地では、仙台トラストシティを拠点に、同市が観光協力協定を締結しているタイ国にちなんだコラボ企画を開催した。被災地の生産物を販売する市場開催や、文化活動への協賛等を通じ、同市の国際化や生産活動促進、地域活性化に資する取組を実施した。他地域では、集客力の高い東京・丸の内の「TIC TOKYO」イベントスペースを被災地観光PRの場として無償提供を行う等、被災地への誘客やイベント誘致に資する取組を実施した。				
活動のねらい	森トラストグループは、都市創りに関わる事業者として、また被災地で事業を行う企業として、ハード・ソフト両面から、被災地復興と都市の活性化に貢献することを目指している。仙台の自社施設を拠点としたエリアマネジメント活動や、地域の経済・文化活動への支援を行うとともに、自社グループの持つ全国的なネットワークを活用することで、都市に価値をもたらし、持続的な発展へとつなげるべく、社会貢献活動に取り組んでいる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●				
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	森永乳業(株)				226
事例名	農業高校における授業実施				
概要	宮城農業高校の生徒に対し、酪農授業の支援(講師派遣)を実施。また家庭科コースにて弊社の出張型料理講習会エムズキッチンを実施し、食育プログラムを支援した。				
活動のねらい	東北地区の農業・酪農を支える次世代の育成プログラムを企業が支援することで、農作物の栽培から製造・流通販売までの一貫したモノの流れを体験してもらう。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	公益財団法人みちのく未来基金				

会社名	モルガン・スタンレーMUFG証券(株)				227
事例名	被災地幼稚園、保育園でのプレイグラウンド、プレイルームの設置				
概要	被災地幼稚園、保育園でのプレイグラウンド、プレイルームの設置に協力した。				
活動のねらい	次世代育成に協力する。				

分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●	●	●	●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
			●		
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先					

(8) や・ら・わ行

会社名	ヤフー(株)				228
事例名	ツール・ド・東北				
概要	東日本大震災の復興支援および、震災の記憶を未来に残していくことを目的に、宮城県三陸沿岸の2市2町(石巻市、女川町、南三陸町、気仙沼市)を舞台として開催するサイクリングイベント「ツール・ド・東北」を開催した。				
活動のねらい	被災地の経済・地域活性化を目的とする。10年継続実施を約束し、毎年来場者数の拡大を目指している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先					

会社名	ヤマハ発動機(株)				229
事例名	『子供達に笑顔を！東北応援プロジェクト』ウインドカー工作				
概要	当社従業員とOBで構成されたボランティアグループ「おもしろエンジンラボ」は、被災年の夏休みから毎年夏休みに仙台科学館や宮城県の公民館、体育館等でものづくり「ウインドカー工作」を行なっている。				
活動のねらい	震災で大きな被害を受けた東北の子供達に講座を通じて笑顔を取り戻してもらいたい。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	仙台科学館、松島町文化観光交流館				

会社名	(株)USEN				230
事例名	被災地コミュニティへの音楽放送無償提供				
概要	コミュニティ形成支援を目的とし岩手県のNPO法人カリタス釜石の施設「ぶらざ☆かだって」「食堂・厨房」、「住田町役場交流プラザ」に当社のBGM音楽放送サービス及びスピーカーの無償提供した。「音楽が流れることで、住民同士やボランティア同士の交流のきっかけになった」「町のイベントで流すことで雰囲気づくり等にも役立った」等の声を担当者及び来場者よりいただいている。				
活動のねらい	被災地域の「コミュニティ形成」においては、今まで以上に住民間の交流増加が求められる。地元の交流拠点を訪れる避難者や地域住民が、より快適な日々を過ごせるような場の提供、				

	空間づくりが今後さらに重要となると認識しており、音楽により、「会話が増える」、「コミュニケーションが活発になる」など、当社が育ててきた音楽放送の実績とノウハウが「交流の機会の増加」等に最大限活用することができるものと考えた。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●			●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	特定非営利活動法人 カリタス釜石、岩手県 住田町役場 交流プラザ				

会社名	ユニ・チャーム(株)				231
事例名	社員参加型 東日本大震災被災地への継続支援				
概要	ユニ・チャームは、「マッチングファンド」による被災地支援を5年連続で継続している。これはスーパークールビズ、ウォームビズで社員が着用するポロシャツ・ジャンパー等を企画・販売し、社員が購入した金額と同額の物品を被災地の病院、介護施設、障がい者支援施設等に支援する社員参加型の取り組みである。また、福島県棚倉町で、社員が講師となり、高齢者の尿もれ基礎知識等に関する「介護講座」を2年連続で開催した。				
活動のねらい	「マッチングファンド」を導入し、社員参加型の本業を通じた社会貢献活動を実現する。その仕組みとして、スーパークールビズ・ウォームビズを導入することで、全社員の継続した被災地支援活動への参加意識醸成と社員が自主的に行動する節電への取り組みを実施する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
					●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●		●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	被災地にある病院・介護施設・障がい者支援施設・自治体等				

会社名	横河電機(株)				232
事例名	東北大学・カタールサイエンスキャンパスでの小学生向け理科教室				
概要	弊社事業所所在の地域のみで実施している理科教室プログラムを東北地方で実施した。「温度調査隊になろう！～放射温度計をつくらう」をテーマに、温度測定についての話、放射温度計の製作、屋内外でさまざまなものの温度を測定した。当社社員、グループ会社社員が、現地の大学生ボランティアの力を借り、当日の運営、児童のサポートをした。小学生20名が参加した。				
活動のねらい	子どもたちが技術や科学やものづくりへの興味をもつきっかけを作り、次世代育成に貢献する。当社の強みである技術・製造分野での社会貢献で、東北地方の復興の一助となる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		

形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●	●			⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
				●	
寄付・連携先	東北大学・カタールサイエンスキャンパス				

会社名	横浜ゴム(株)				233
事例名	大槌町「平成の杜」				
概要	被災地の瓦礫を使いマウンドを形成した。これにより、瓦礫と土壌の隙間に空気層が生まれ、植樹した樹木の根が地中深く入り、木々がより安定する。結果、津波に対する安全性が高まるほか、市民と共に植樹することによる、心のケアと安全への意識の高まりも期待される。地元の大槌学園の生徒さんとも植樹を行い教育の手伝いもしている。2012年から毎年実施し、2015年5月までに累計2799名の参加により21842本を植樹してきた。				
活動のねらい	大槌町が掲げる復興計画のコンセプト「海の見えるつい散歩したくなるこだわりのある『美しいまち』」の一環として取り組む「いのちを守る森の防潮堤」づくりに賛同し、その第一歩としてモデルケースとなる森づくりを支援する。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●	●	
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	「いのちを守る森の防潮堤づくり」	
			●		⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	●
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●		●		⋮
実施時期	2014年度の取り組み			2015年度以降の取り組み	
	●			●	
寄付・連携先	大槌町				

会社名	ライオン(株)				234
事例名	「東北に元気を love.石巻」手洗い啓発活動				
概要	石巻市内の幼稚園・保育所を社員が訪問して、手洗い啓発活動を行っている。手洗い啓発活動では、手洗い紙芝居の読み聞かせや手洗い体操を行い、子供たちが体を動かしながら、楽しく学べるプログラムを提供し、ライオンちゃんの着ぐるみも登場させることで、イベント性を高めている。2014年は18ヶ所1123名の園児が参加した。また、15年4月には市内幼稚園への雨水タンクの寄贈も行った。				
活動のねらい	当社は2011年から、創業者のゆかりの地「石巻市」で復興支援活動「東北に元気を love.石巻」プロジェクトを展開している。次世代を担う子供たちの健康な生活の実現を目的として、当社の資源を活用して、「手洗い」の習慣化をねらいとした啓発活動に、主に取り組んでいる。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
					⋮
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
	●				⋮

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先	石巻市、(一社)みらいサポート石巻	

会社名	(株)LIXILグループ				235
事例名	「子どもの村東北」への製品寄贈				
概要	「子どもの村東北」は震災で親を亡くした子供たちに、専門的スキルを持つスタッフによる、あたたかい養育環境の提供を行っている。その趣旨に賛同し、子供たちが暮らす住宅と地域拠点となるセンターハウスの浴室・トイレなど、設備機器を寄贈し、生活のベースとなる快適な空間を提供した。				
活動のねらい	「私たちは、優れた製品とサービスを通じて、世界中の人びとの豊かで快適な住生活の未来に貢献する」という企業理念の実行を目指している。弊社の事業そのものである住宅設備機器を、公共的で持続的な復興活動に役立ててもらふことや資金提供することで、社会からの期待に応え、深刻な被害を受けた地域の方々の住生活の改善に貢献する。地域との長期的な信頼関係の構築も目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●		●	●	●
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
		●			
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	NPO 法人子どもの村東北				

会社名	(株)リクルートホールディングス				236
事例名	東北未来創造イニシアティブへの参加				
概要	東北未来創造イニシアティブの活動の柱は、被災地復興と未来創造のリーダーシップを執る<人づくり>と、それを起点とした日本全体のロールモデルになり得る<街づくり>、<産業づくり>である。日本中の企業からも有志が加わり、活動を推進中だ。弊社からは、地域振興の知見のあるメンバーを専任スタッフとして派遣し、気仙沼の観光復興と、次世代リーダー育成プロジェクトを推進している。				
活動のねらい	東北未来創造イニシアティブは地元の方たちが主体となり、東北の方々の想いや夢を実現していくための組織である。東北の企業、行政、大学、市民と各分野から有志が集まり、垣根を越えた連携を果たしている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金(金銭)	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	東北未来創造イニシアティブ				

会社名	(株)リコー				237
事例名	新入社員研修への被災地支援プログラム導入				
概要	2012年度から新入社員研修プログラムとして被災地支援実習を組入れた。毎年継続的に実施しており、2014年度は224名が参加した（2013年度212名、2012年度183名）。被災地である宮城県南三陸町の浜では、NPO法人JENのコーディネートにより養殖イカダの重しとして使用するサンドバック作りや昆布のボイル・塩蔵及び選別、めかぶ切りなどの漁業支援を実施している。				
活動のねらい	リコーが社会的責任を果たすために実施する継続的な被災地復興支援として、新入社員全員によって行う活動である。被災地での産業の活性化が必須であるとの考え方にに基づき、津波により大きな痛手を被った漁業を中心として人手を必要とする生業支援を行う。また、新入社員が社会的課題に対する意識を高め、持続可能な社会の発展に貢献できる人材に成長することを狙っている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	●	●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野		
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
				●	
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	認定NPO法人 JEN				
会社名	リコーリース(株)				238
事例名	東北復興応援物産展				
概要	年に1度被災県の特産品を本社ビルにて販売し、東日本大震災で被災した県の復興を応援する。				
活動のねらい	被災地以外の都市における震災の風化は著しく、復興に関して被災地とその他都市の温度差があるため、少しでも関心を被災地へ向け復興の手助けとするため。また、休日での活動が難しい社員へも、気軽に社会貢献活動に参加できる機会を提供するため。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	特産品販売	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	
実施時期	2014年度の取り組み		2015年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	宮城ふるさとプラザ、福島県八重洲観光交流館、いわて銀河プラザ				
会社名	リゾートトラスト(株)				239
事例名	金銭寄付の実施				
概要	愛知ボランティアセンターでは、毎月500円の募金を継続する「ワンコイン・サポーター」の登録を募集することで、すべての震災孤児遺児が高校を卒業するまで、毎年応援金を送りつづけるという活動を実現している。 震災孤児遺児の皆さんには、教育委員会から学校を通して登録の呼びかけを効果的に行なわれているため、ご本人に直接応援金が届く仕組みが築かれている。				

活動のねらい	東日本大震災孤児遺児に応援金を送る活動を実施している「愛知ボランティアセンター」を通じて、震災後 2012 年より毎年、弊社売上の一部を寄付している。2012 年には 5000 万円以上、2013～2015 年も 2000 万円以上の寄付を継続している。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
			●		
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地の産業復興	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	●				
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	産業拠点の再建
実施時期	2014 年度の取り組み		2015 年度以降の取り組み		
	●		●		
寄付・連携先	愛知ボランティアセンター				
会社名	レンゴー(株)				240
事例名	丸三製紙株式会社新抄紙機の建設				
概要	東日本大震災被災地域における継続的な産業振興と雇用の場の安定確保を通じて地域の復興、再生に貢献するべく、当社連結子会社である丸三製紙株式会社（福島県南相馬市）において、製紙設備である新抄紙機の建設を行い、2015 年 3 月竣工した。				
活動のねらい	東日本大震災における、雇用の場の安定確保と被災地域の復興、再生に貢献することを目指している。なお、本件は「ふくしま産業復興企業立地補助金」の対象事業となっている。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地の産業復興	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	産業拠点の再建
実施時期	2014 年度の取り組み		2015 年度以降の取り組み		
	●				
寄付・連携先	福島県、南相馬市				
会社名	ワタミ(株)				241
事例名	被災地企業への支援				
概要	弊社社員が 2012 年より、被災地企業に対して継続的に経営サポートを行っている。また、弊社が国内で展開する一部外食店舗でこの SATO 様が生産する椎茸を継続的に商品化して提供している。				
活動のねらい	事業拡大し、現地の雇用創出を目指す。				
分野	コミュニティ支援	産業再生・雇用創出支援	次世代育成・教育支援	心のケア	弱者支援
		●			
	中間支援組織への支援	県外避難者支援	その他分野	被災地の産業復興	
形態	寄付金（金銭）	現物・サービス提供	施設開放	社員の参加・派遣	その他寄付
	自主プログラム	協働事業	社員のボランティア活動支援	その他形態	経営サポート
実施時期	2014 年度の取り組み		2015 年度以降の取り組み		
			●		
寄付・連携先	福島県、南相馬市				

実施時期	2014年度の取り組み	2015年度以降の取り組み
	●	●
寄付・連携先		

以 上